

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道375号 東広島・呉道路		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自：広島県 呉市 阿賀中央 5丁目 至：広島県 東広島市 高屋町溝口		延長	32.8km		
事業概要						
<p>一般国道375号は、広島県呉市から島根県大田市に至る延長約191kmの主要幹線道路である。 東広島・呉道路は、広島県の中央部に位置し、山陽自動車道と呉市を結ぶ延長32.8kmの4車線の高規格幹線道路である。</p>						
H5年度事業化		H2年度都市計画決定		H5年度用地着手		H7年度工事着手
全体事業費	約1,925億円		事業進捗率 (H24年度末現在)	74%	供用済延長	24.0km
計画交通量	16,400~30,600台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体)	(3便益)	総費用 (残事業)/(事業全体)	総便益 (残事業)/(事業全体)	基準年	
	1.8		395 / 2,301 億円 事業費：314/2,161億円 維持管理費：81/141億円	2,397 / 4,160億円 走行時間短縮便益：2,083/3,446億円 走行費用減少便益：210/469億円 交通事故減少便益：103/245億円	平成25年	
感度分析の結果						
(事業全体) 交通量：B/C=1.7~2.1(交通量±10%) 事業費：B/C=1.8~1.8(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.7~1.9(事業期間±20%)			(残事業) 交通量：B/C=5.2~7.2(交通量±10%) 事業費：B/C=5.6~6.6(事業費±10%) 事業期間：B/C=5.9~6.3(事業期間±20%)			
事業の効果等						
①円滑なモビリティの確保						
<ul style="list-style-type: none"> ・損失時間の削減が見込まれる【約105,224千人・時間/年→約99,543千人・時間/年】 ・利便性の向上が期待できるバス路線が存在する【西条線 133便/日、郷原黒瀬線 80便/日】 ・呉市から東広島駅（新幹線駅）へのアクセスが向上【呉市役所～東広島駅：79分⇒41分】 ・呉市から広島空港へのアクセスが向上【呉駅～広島空港：112分⇒63分】 						
②物流効率化の支援						
<ul style="list-style-type: none"> ・東広島市から呉港（重要港湾）までのアクセスが向上【東広島市役所～呉港：91分→59分】 						
③都市の再生						
<ul style="list-style-type: none"> ・呉市の市街地再開発、区画整理等の沿線まちづくりとの連携あり【古新開土地区画整理事業】 						
④個性ある地域の形成						
<ul style="list-style-type: none"> ・拠点開発プロジェクトを支援【広島中央テクノポリス】 ・大和ミュージアム（H23 観光入込客数：約74万人）、グリーンピアせとうち（同約16万人）、呉市立美術館（同約5万人）へのアクセスが向上 						
⑤安全で安心できる暮らしの確保						
<ul style="list-style-type: none"> ・三次医療施設へのアクセスが向上【東広島市役所～呉医療センター：44分⇒35分】 						
⑥安全な生活環境の確保						
<ul style="list-style-type: none"> ・死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間において、安全性の向上が期待できる。 【東子交差点 635.8件/億台キロ 等】 						
⑦災害への備え						
<ul style="list-style-type: none"> ・広島県の第1次緊急輸送道路に指定（一般国道375号） ・第1次緊急輸送道路である一般国道375号の代替路線として機能する。 						
⑧地球環境の保全						
<ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量が約10.5千t/年(約0.3%)削減【3,800.0千t/年→3,789.5千t/年】 						
⑨生活環境の改善・保全						
<ul style="list-style-type: none"> ・NOx排出量が約4.1t/年(約0.0%)削減【9,946.9t/年→9,942.8t/年】 ・SPM排出量が約3.3t/年(約0.6%)削減【526.5t/年→523.2t/年】 						
⑩環境への影響を考慮した効果						
<ul style="list-style-type: none"> ・約10.5千t/年のCO2削減量の貨幣換算値【8.0億円※】 						

⑪対象地域や事業に固有の事情がある（呉臨海部と高速度路とのアクセスが向上）

【阿賀マリノポリス地区埋立地～山陽自動車道：81分→36分】

⑫交通事故件数の削減

・交通事故件数が約1.8%削減【10,456件/年→10,273件/年】

※供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）

関係する地方公共団体等の意見

東広島・呉道路は、地域交流の促進、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、呉市、東広島市、竹原市、江田島市、熊野町の首長で構成される「東広島呉自動車道建設促進期成同盟会」により、一層の建設促進について要望（平成25年7月）を受けている。

広島県知事の意見：

対応方針（原案）については妥当

広島県中央地域の地域経済・産業の発展や広域的交流圏の形成、空港アクセス向上に不可欠。

平成26年度の全線供用開始に向け、計画的に整備を進めていただきたい。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ 国道375号の呉市～東広島市にかけての沿線は、広島中央テクノポリス地域に指定されて以来、企業立地数が増加するなど開発が進んでいる。
- ・ これまでの供用（平成19年11月・平成22年3月・平成24年4月）により、国道375号郷原大橋東詰交差点等の渋滞は解消されたが、未供用区間では渋滞が残存している。
- ・ H24.4部分供用による広島空港へのアクセス性が向上したことで、廃止されていた空港高速バスが再開している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成24年度末時点で、用地買収は約100%、工事進捗が約69%（全体74%）が完了している。

現在までに「阿賀IC～黒瀬IC（L=12.3km）、馬木IC～高屋JCT・IC（L=11.7km）」間を開通（暫定2車線）している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

投資効果の早期発現を図るため段階的に暫定2車線にて開通しており、平成26年度の全線開通（暫定2車線）を予定している。

施設の構造や工法の変更等

仮設施工にリーブラ工法を採用することにより、総合的なコストの削減を図っている。

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

一般国道375号 ひがしひろしま 東広島・くれ 呉道路

事業再評価

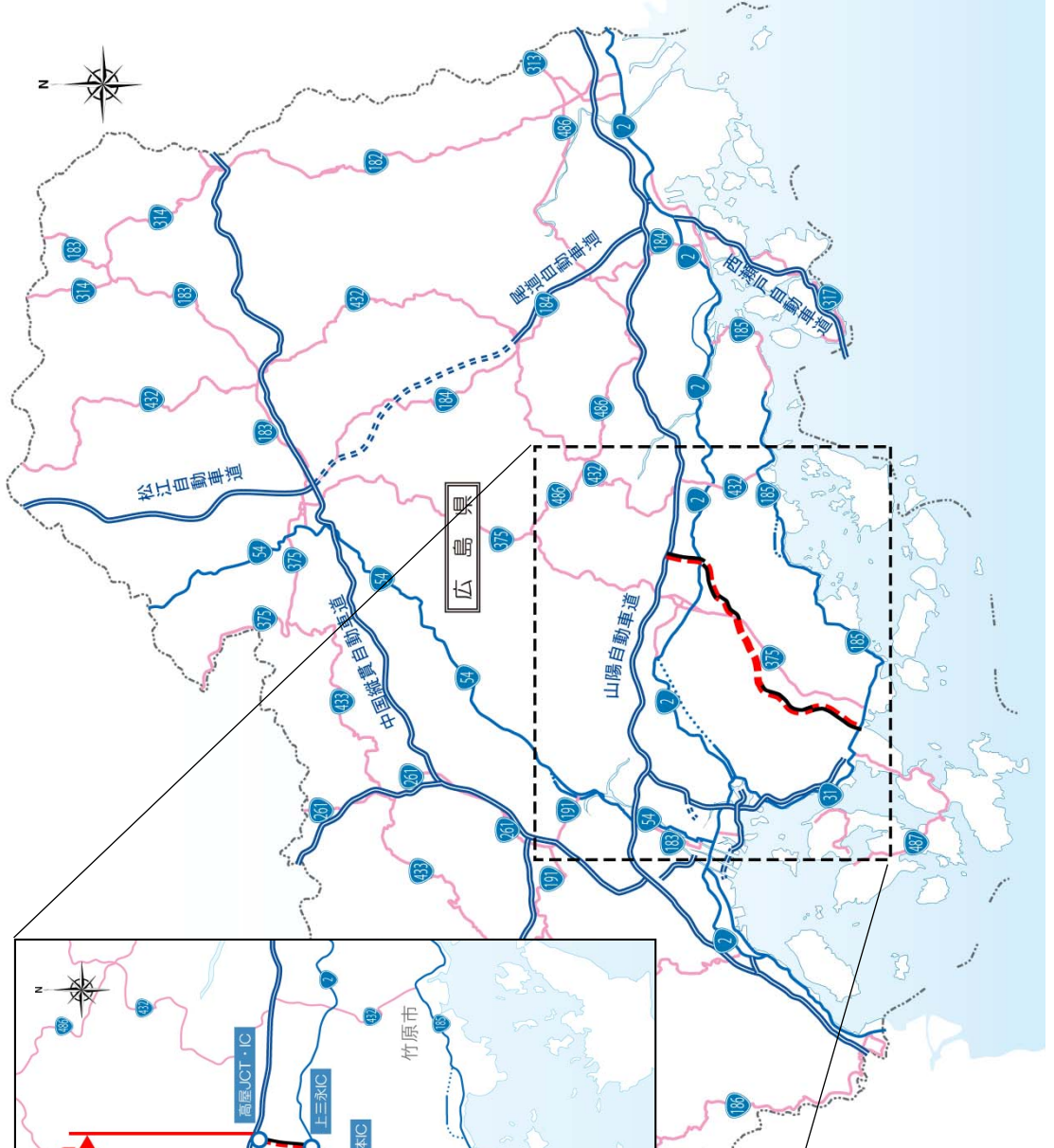
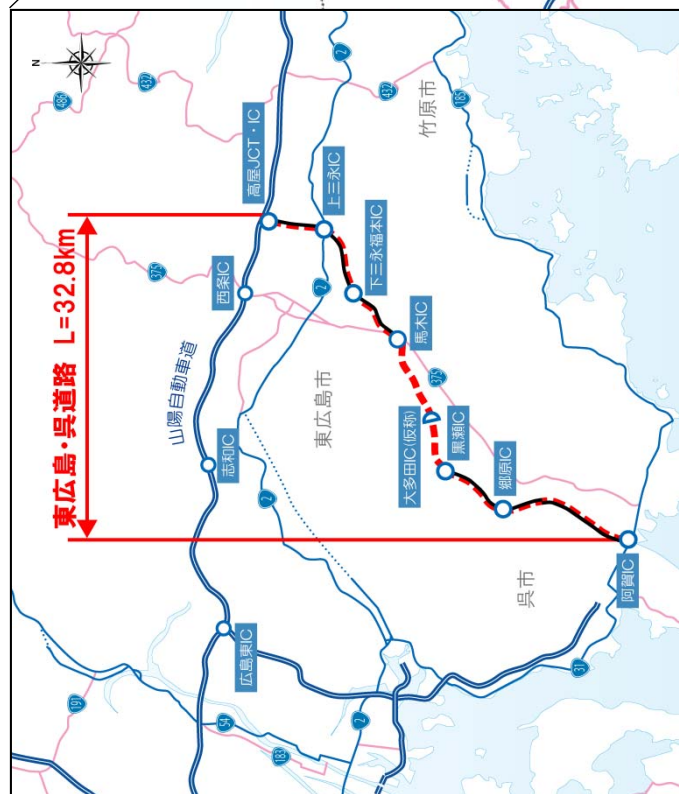
平成25年8月

国土交通省 中国地方整備局

1. 位置図

- ・一般国道375号は、広島県呉市から三次市を経由して島根県大田市までを結ぶ延長約191kmの幹線道路である。
- ・東広島・呉道路は、広島県の中央部に位置し、山陽自動車道と呉市を結ぶ延長32.8kmの高規格幹線道路である。

<拡大図>



凡例	
高規格幹線道路	(供用済)
有料道路	(事業中)
直轄国道	(供用済)
補助国道	

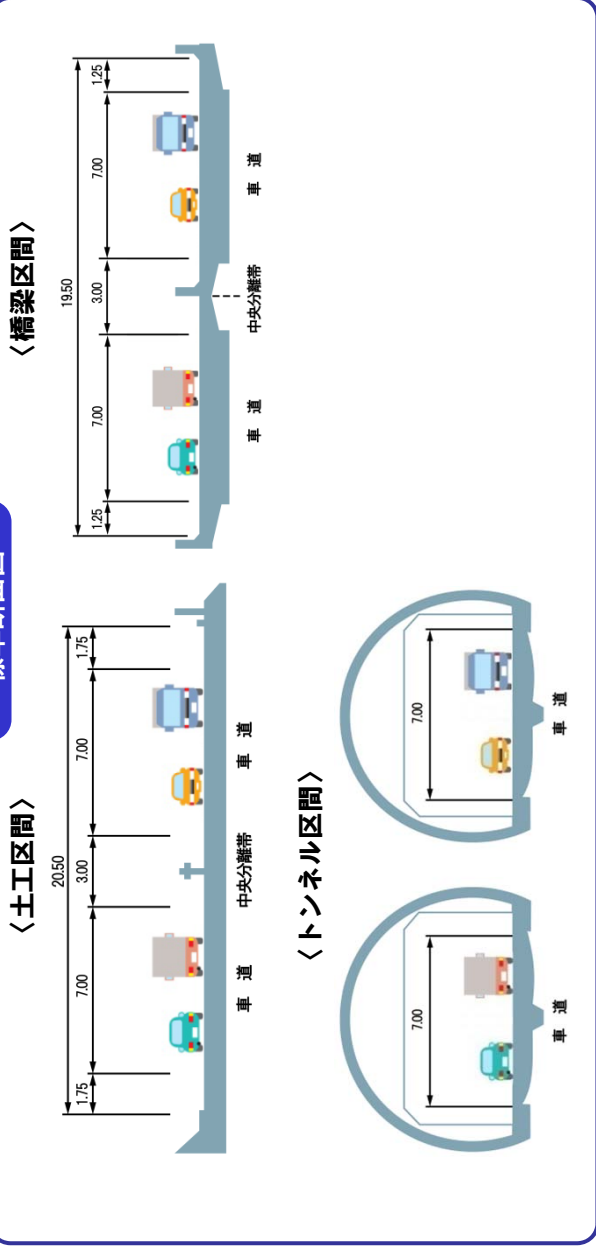
2. 事業概要及び経緯

(1) 事業概要

一般国道376号 東広島・呉道路

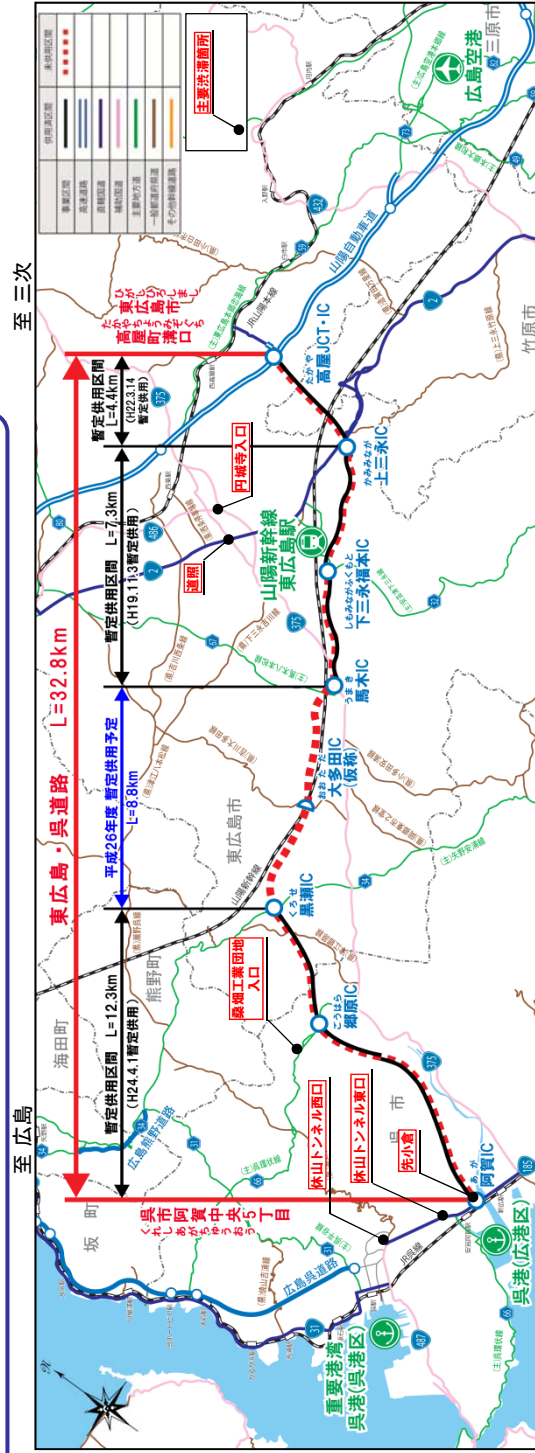
・東広島・呉道路は、都市間の連携・交流の拡大、広域交通拠点との連絡強化を図ること等を目的とした自動車専用道路である。

標準断面図



計画概要

起 終 点	起点：呉市阿賀中央5丁目 DRL00515 終点：東広島市高屋町溝口
計 画 延 長	L=32.8km
道 路 規 格	第1種第3級
設 計 速 度	80km/h
車 線 数	4車線

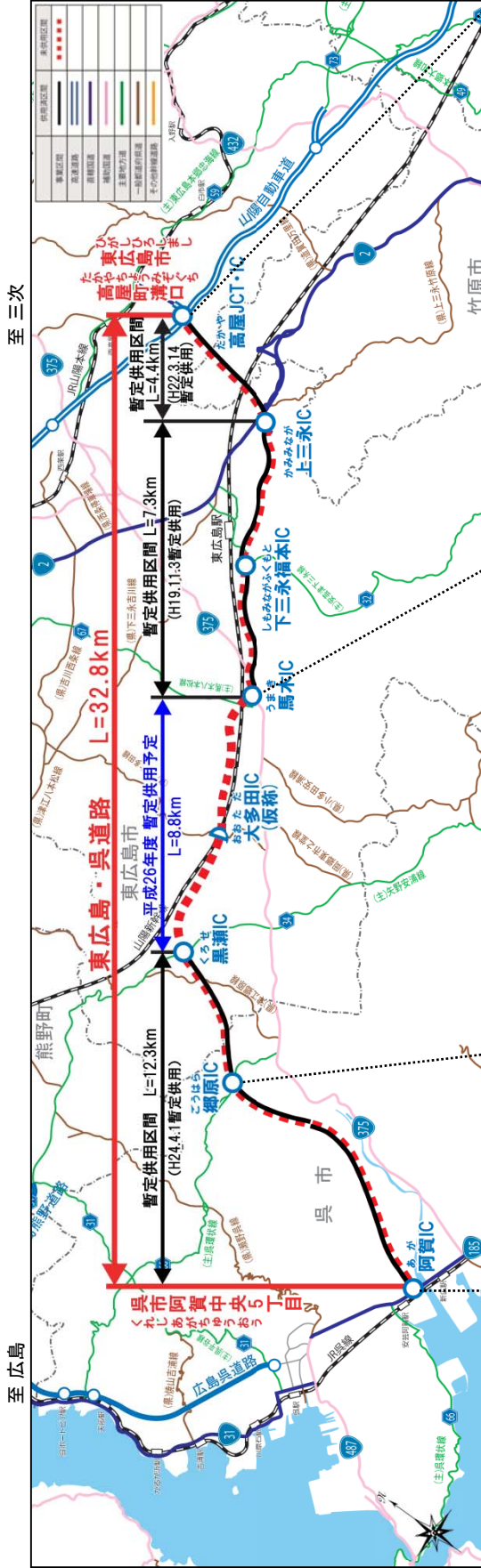


2. 事業概要及び経緯

(2) 事業の経緯

一般国道376号 東広島・呉道路

・平成5年度に阿賀IC～黒瀬IC間を暫定2車線を暫定供用している。
 ・平成5年度に事業着手し、平成19年度に馬木IC～上三永IC間、平成21年度に上三永IC～高屋JCT・IC間、平成24年4月に阿賀IC～黒瀬IC間を暫定2車線を暫定供用している。



区間	阿賀IC～黒瀬IC	黒瀬IC～馬木IC	馬木IC～上三永IC	上三永IC～高屋JCT・IC
平成元年度				
平成2年度				
平成3年度				
平成5年度	整備計画決定(平成5年7月) 事業着手	基本計画決定(平成元年8月) 都市計画決定(平成2年11月)		整備計画決定(平成3年12月)
平成7年度				事業着手・用地着手 工事着手
平成9年度	用地着手 工事着手			
平成11年度				
平成13年度				
平成19年度			馬木IC～上三永IC (平成19年11月2/4車供用)	
平成21年度				上三永IC～高屋JCT・IC (平成22年3月2/4車供用)
平成22年度				
平成24年度	阿賀IC～黒瀬IC(平成24年4月2/4車線供用)	中国地方整備局事業評価監視委員会にて、再評価を実施		
平成25年度		中国地方整備局事業評価監視委員会にて、再評価を実施		
		整備計画変更 (平成25年6月 大多田IC追加)		

事業経緯

2. 事業概要及び経緯

(3) 工事の進捗状況

一般国道375号 東広島・呉道路

・用地買収は完了しており、平成26年度全線暫定供用を目指し工事を推進している。

●事業全体の進捗状況(平成25年3月時点)

用地	工事	全体
100%	69%	74%

※事業費に対する割合



高屋JCT-IC

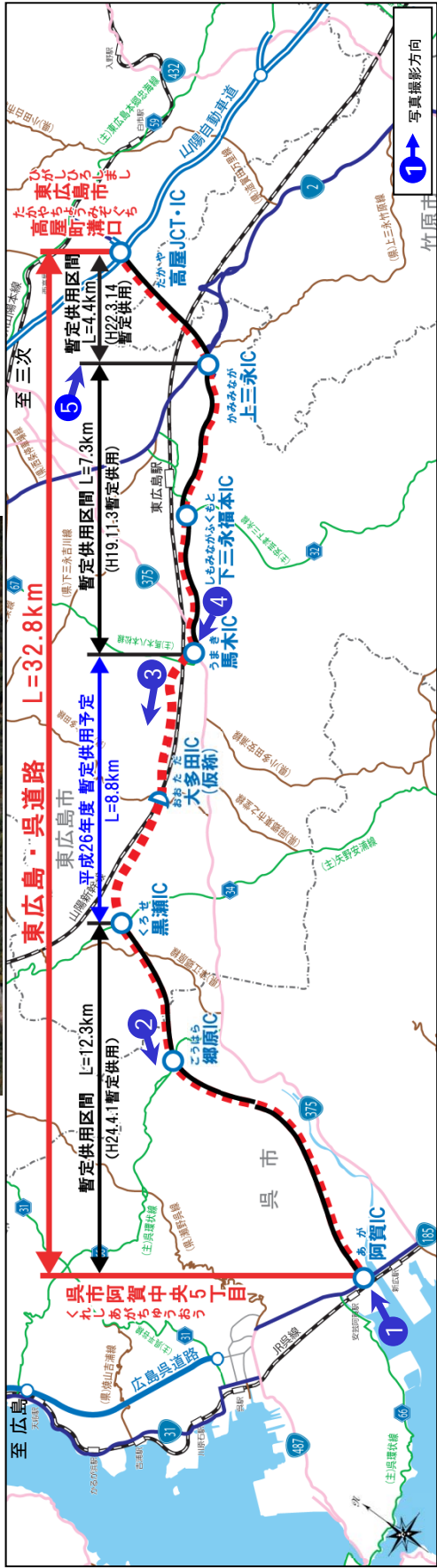
至 岡山

至 上三永IC

⑤高屋JCT・IC付近
(H22.3.14暫定供用箇所)

供用区間	未供用区間
事業区間	事業区間
高速道路	高速道路
県道国道	県道国道
補助国道	補助国道
主要地方道	主要地方道
一般道府県道	一般道府県道
その他幹線道路	その他幹線道路

※構造物名は仮称



至 郷原IC

阿賀IC

国道185号



至 阿賀IC

郷原IC

東広島・呉道路

至 黒瀬IC



至 黒瀬IC

至 馬木IC



至 黒瀬IC

①阿賀IC付近 (H24.4暫定供用箇所)

②郷原IC付近 (H24.4暫定供用箇所)

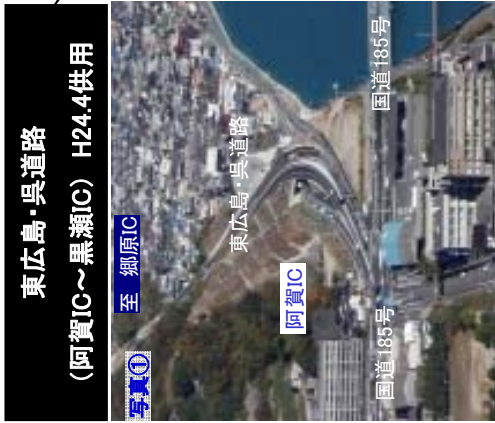
③馬木ICから黒瀬IC方面を望む

④馬木ICから黒瀬IC方面を望む

3. 前回評価時からの主な周辺状況の変化

一般国道376号 東広島・呉道路

- ・阿賀IC～黒瀬IC間の部分供用及び大多田IC(仮称)の追加設置の決定により地域のアクセス性が向上。
- ・廃止になっていた呉市発着の空港高速バスの再開により空港へのアクセス性が向上。
- ・沿線の工業団地では立地企業が年々増加。・東広島・呉道路と阿賀マリノポリス地区埋立地を連結する阿賀マリノ大橋が開通。

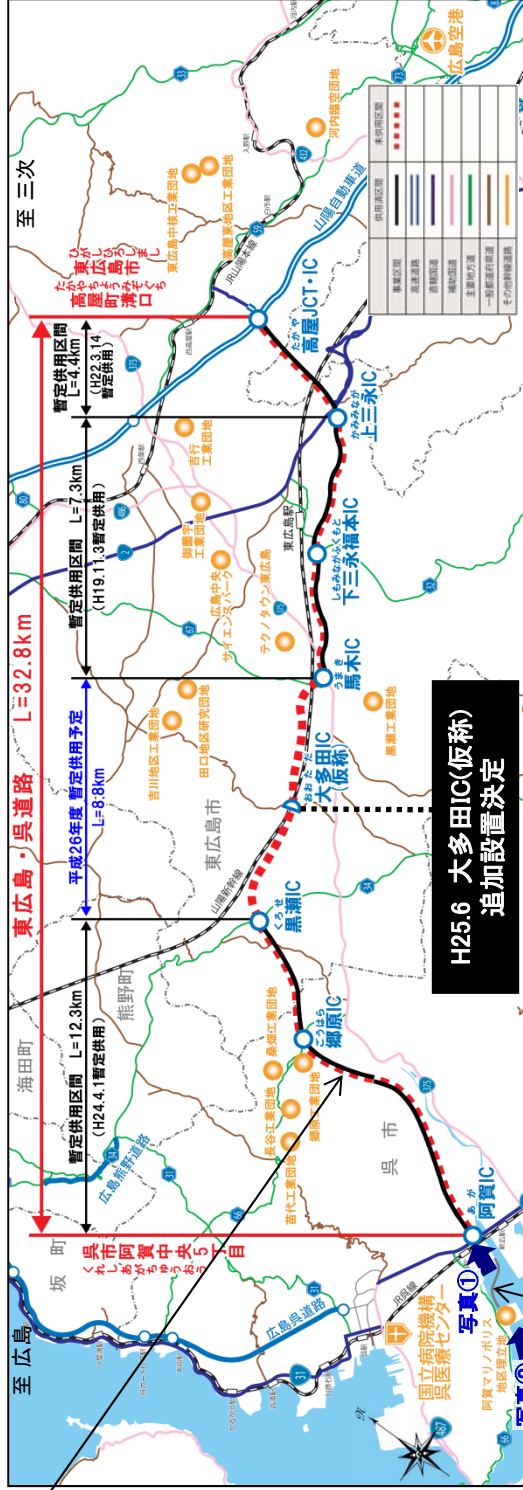


東広島・呉道路

(阿賀IC～黒瀬IC) H24.4供用

写真①

阿賀IC付近 (H24.4暫定供用箇所)



H25.6 大多田IC(仮称)追加設置決定



写真②

阿賀マリノ大橋 H23.3開通

阿賀マリノ大橋は、阿賀マリノポリス地区埋立地と一般国道185号さらには東広島・呉道路を連絡する道路です。また、東広島・呉道路等の幹線道路網とのアクセス強化することで、内陸部の工業団地への物流コストの削減、環境負荷の低減、市場の拡大が図れます。

呉～広島空港間 高速バス再開

空港バスは利用が低迷し、H23.3末に廃止となった。しかし、呉市と広島空港とを結ぶ新たな交通手段を確保し、空港アクセスの強化による呉地域への誘客促進、産業活動等の活性化、広域的な交流・連携の促進等を図るため、エアポートバス「呉広島空港線」の運行を開始する。

H25.5 呉市発表資料

沿線では立地企業数が年々増加

※上記事業所数は図示している工業団地の立地企業数
資料：東広島市提供資料、呉市提供資料

4. 地域から期待される道路の役割（効果）

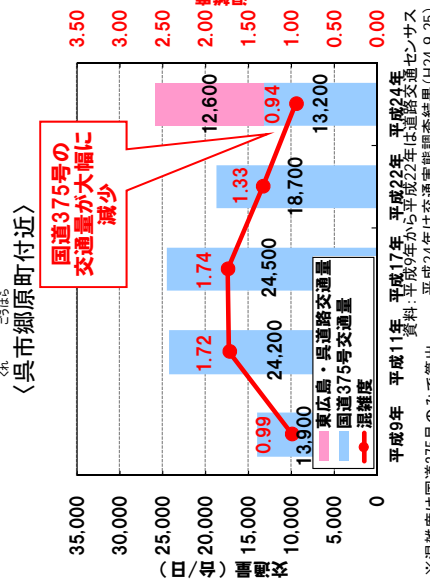
課題① 国道375号で発生する渋滞（交通量の推移）

一般国道375号 東広島・呉道路

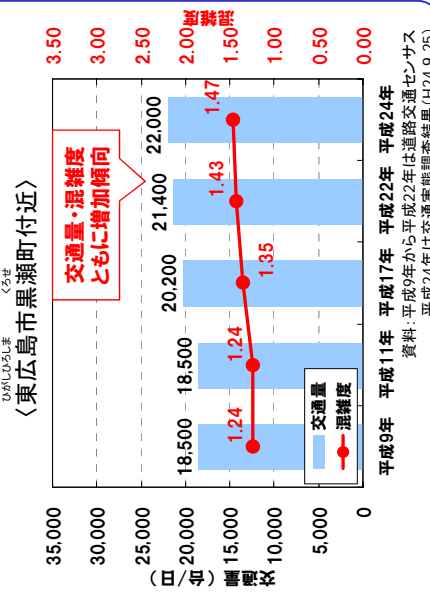
- 部分供用区間に並行する国道375号では、部分供用区間に交通が転換することで、交通量が減少し、混雑が緩和している。
- 未供用区間では、交通量・混雑度ともに増加しており、混雑が慢性化しているが、今後の供用による大型車等の交通転換により、渋滞緩和が期待される。



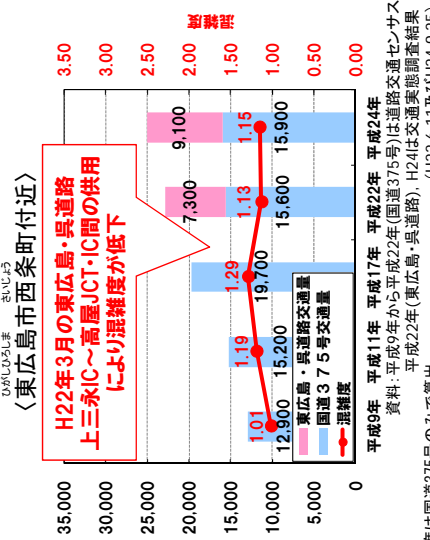
国道375号①の混雑度と交通量の推移



未供用区間>国道375号②の混雑度と交通量の推移



国道375号③の混雑度と交通量の推移

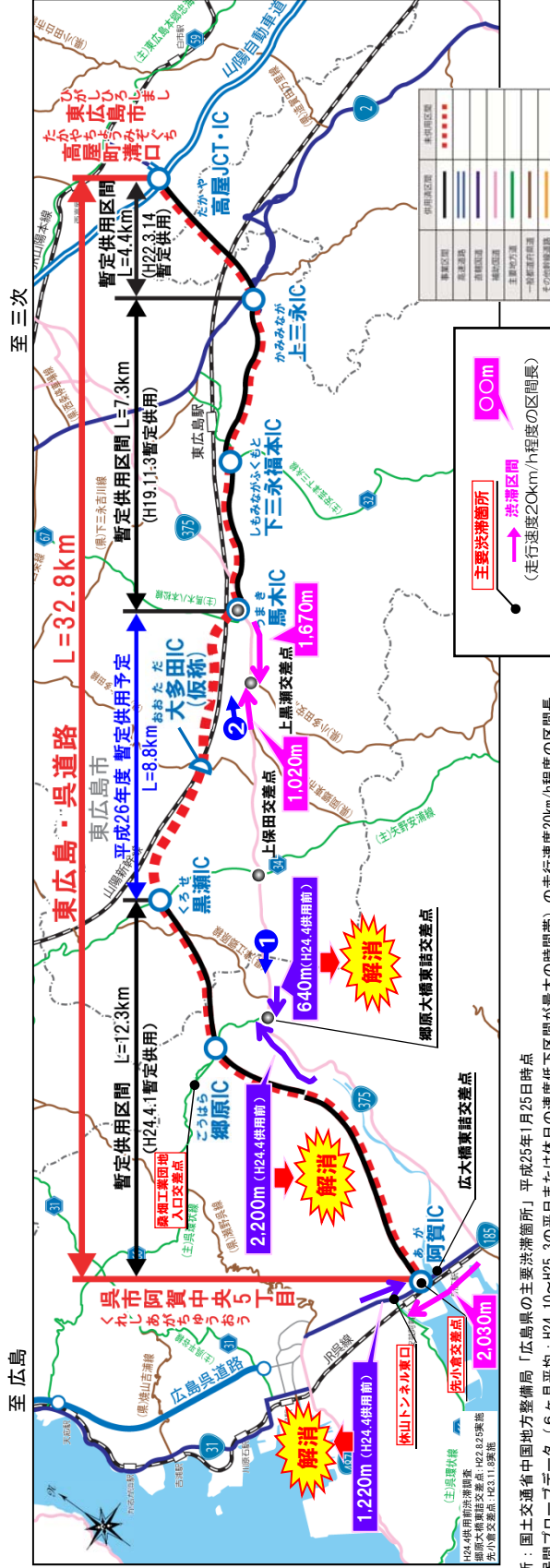


4. 地域から期待される道路の役割（効果）

一般国道375号 東広島・呉道路

課題① 国道375号で発生する渋滞

- ・これまでの供用により並行する国道375号の渋滞が解消している。
- ・一方、未供用区間等では渋滞が残存している状況である。



主要渋滞箇所：国土交通省中国地方整備局「広島県の主要渋滞箇所」平成25年1月25日時点
 渋滞区間：民間プロポーザータ（6ヶ月平均：H24.10～H25.3の平日または休日の速度低下区間が最大の時間帯）の走行速度20km/h程度の区間長

国道375号交差点の混雑状況

①郷原大橋東詰交差点渋滞状況（供用前後）

(H24.4.1阿賀IC～黒瀬IC間暫定供用前)



(H24.4.1阿賀IC～黒瀬IC間暫定供用後)



②上黒瀬交差点（未供用区間）の混雑状況

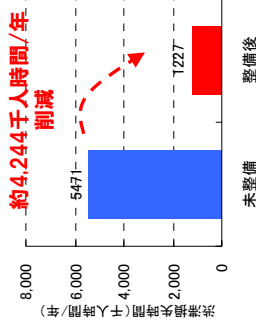
移動距離の短い地域内交通と
 呉市から東広島市に向かう通過
 交通が混在し、渋滞が発生



期待される効果

整備により通行交通が
 バイパスに転換し、
 渋滞の渋滞が改善
 沿道住民の
 利便性が向上

〈損失時間の削減〉



※各時点の交通量配分結果をもとに、交通量、旅行速度を用いて算出
 ※損失時間量算出式
 各航路の評価指標の定量的評価指標の算出方法(案)
 ※算出対象範囲は当該道路及び並行現道

4. 地域から期待される道路の役割（効果）

一般国道375号 東広島・呉道路

課題② 国道375号で発生する交通事故

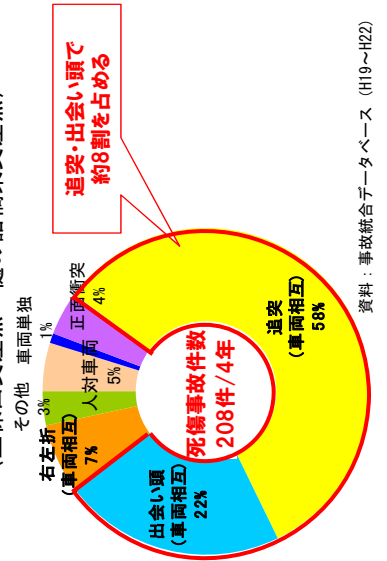
- 国道375号では、追突、出会い頭の事故の割合が多く、全国平均値を超える死傷事故が発生している。
- 部分供用区間（樋の詰橋東～西条IC入口交差点）に並行する国道375号では、死傷事故率が減少している。
- 東広島・呉道路の整備により、交通転換が図られることで死傷事故件数の減少が期待される。



資料：事故統合データベース（H19～H22）

国道375号の未供用区間における事故類型

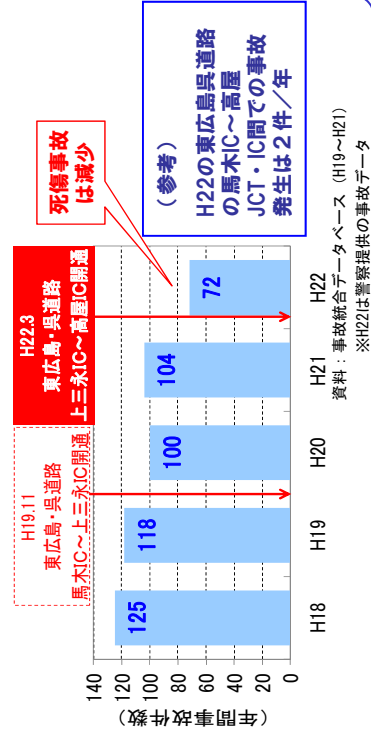
＜上保田交差点～樋の詰橋東交差点＞



資料：事故統合データベース（H19～H22）

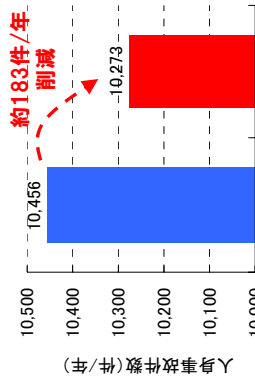
暫定供用区間の国道375号の死傷事故件数

＜樋の詰橋東交差点～西条IC入口交差点＞



資料：事故統合データベース（H19～H21） ※H22は警察提供の事故データ

死傷事故件数の削減効果



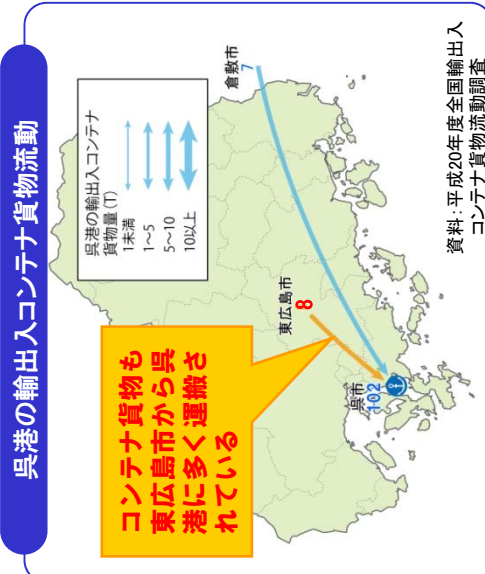
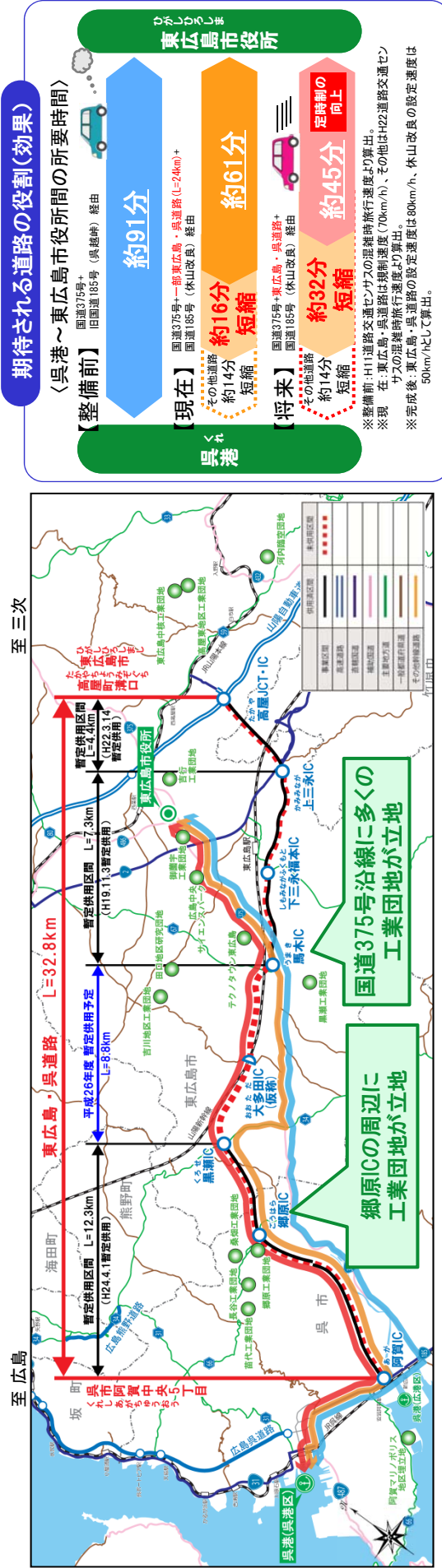
※各地点の交通量型分結果をもとに、交通量・旅行速度を用いて算出
※人身事故件数減少率の算出方法は、(H20年11月国土交通省) 交通事故減少率算出対象範囲は、費用便益分析対象範囲と同じ
※死傷事故件数算出対象範囲は、費用便益分析対象範囲と同じ

4. 地域から期待される道路の役割 (効果)

一般国道375号 東広島・呉道路

課題③-1 物流の効率化 (呉港と内陸部の工業団地間の輸送)

- ・ 呉港から東広島市への搬出・搬入量は増加しており、呉市と東広島市を結ぶネットワーク強化が、地域経済を支える上で重要となっている。
- ・ 東広島・呉道路の整備により、呉港から各工業団地までの所要時間が短縮され、地域間交流の強化や物流の効率化が期待される。



地域企業からの声

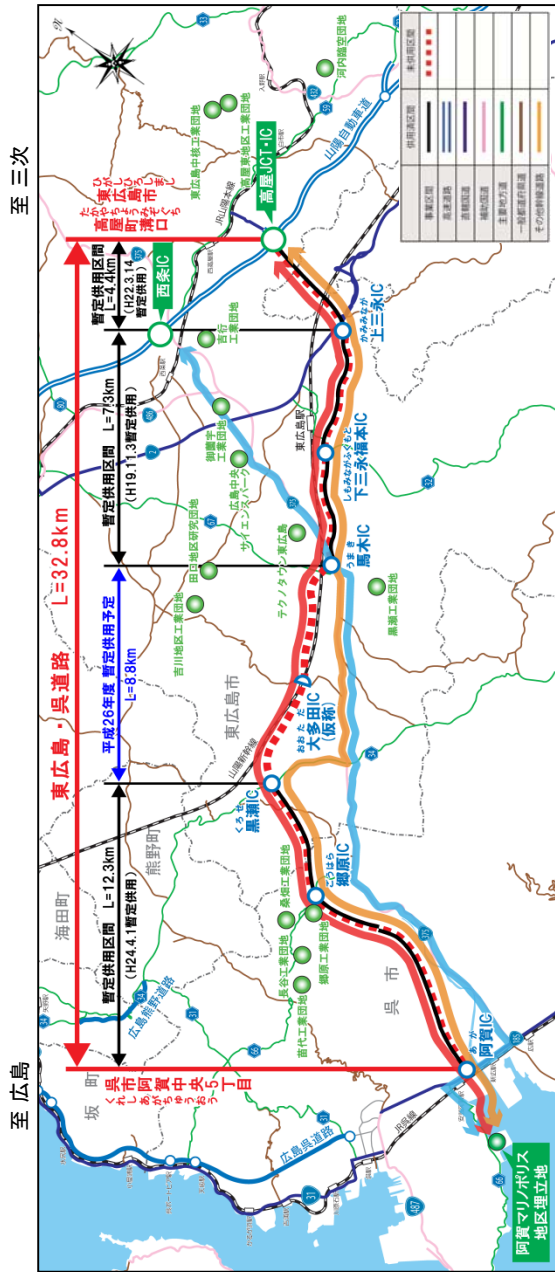
- H24.4黒瀬IC~阿賀IC間の開通に伴う効果
- 朝夕の渋滞緩和により、呉・広島方面への時間が短縮し、時間も読みやすくなったため、指定された搬入時刻に対して余裕が持てるようになりました。(呉市郷原地区の流通業者)
- 取引先から製品搬送の時間指定を受けることがあり、遅れると先方が手待ちになるので、時間どおりに移動できることで、生産活動が効率よくなりました。(呉市郷原地区の製造業者)

資料: 地域企業へのヒアリング調査結果 (H24.9)

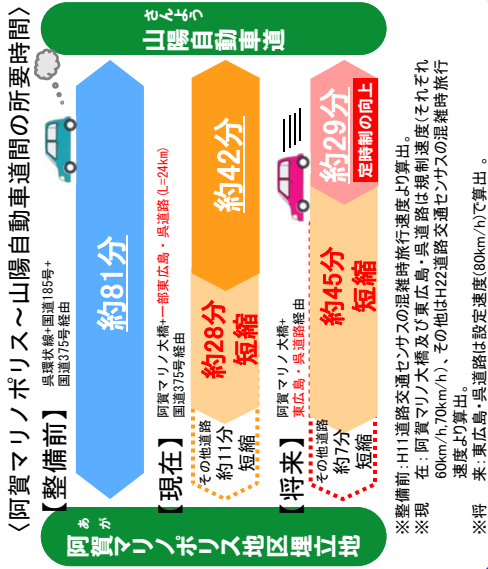
4. 地域から期待される道路の役割（効果） 課題③-2 物流の効率化（高速道路へのアクセス向上）

一般国道376号 東広島・呉道路

・東広島・呉道路の整備により、山陽自動車道と産業団地が直結し、物流の効率化が期待される。



期待される道路の役割(効果)



広島県の産業団地

〈呉地域周辺の産業団地〉

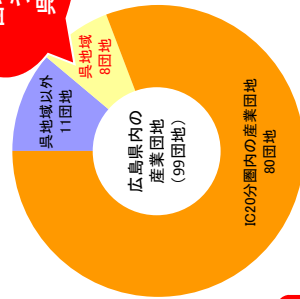


広島・呉地域で高速ICまで20分以内でのアクセス不可能な地域(8団地)

東広島・呉自動車道の全線供用により、解消の見込み

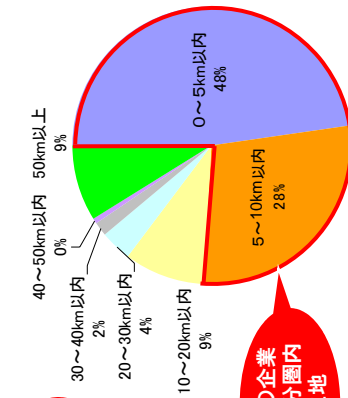
〈産業団地から高速道路へのアクセス〉

IC20分圏外の産業団地の19団地のうち8団地が呉地域に集中



出典：H22道路交通センサス

〈参考：高速道路ICからの距離別立地件数〉



出典：「工場立地動向調査 平成22年」経済産業省
ICから20分圏は平均速度V=30km/hとして表示

4. 地域から期待される道路の役割（効果）

課題⑤ 高次医療施設への救急搬送

一般国道376号 東広島・呉道路

- ・東広島市から第三次救急医療施設への搬送件数は増加傾向にあり、呉医療センターなどへの迅速な搬送が求められている。
- ・東広島・呉道路の整備により、東広島市から呉医療センターへの搬送時間の短縮や安静搬送が可能となり、地域住民の安全・安心な暮らしを支援する。



東広島市内から呉医療センターへの搬送実態

年度	搬送件数 (件)
平成22年	66
平成23年	72
平成24年	88

資料：東広島市消防局

地元消防署からの声

- 現状の救急搬送状況
 - 現在、呉市内（広地区を含む）への搬送は、ほぼ東広島・呉道路を利用している。
 - 東広島・呉道路の部分供用により、搬送時間の短縮、追越がしやすくなった、急カーブや急勾配による患者負担が軽減された。
- 東広島・呉道路への期待
 - 残存区間の供用により、黒瀬町内の交通量の減少が見込まれ、消防・救急活動が今以上にスムーズになり、東広島市内への搬送時間の短縮が期待される。

資料：広島県保健医療計画（第五次改訂版）

救急医療体制の課題

- 東広島市には第三次救急医療施設を担う救命救急センターがないため、呉医療センターなどとの積極的な連携が必要となっている
 （平成24年で呉医療センターへ89件の搬送実績）

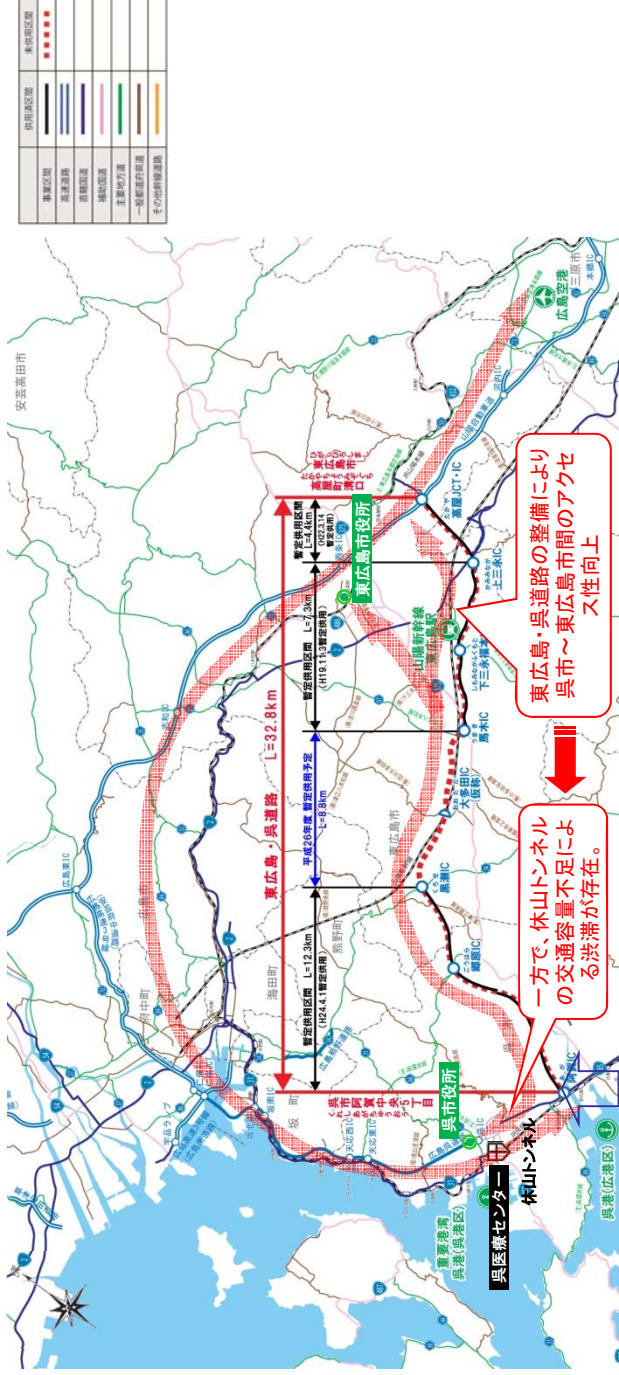
資料：広島県保健医療計画（第五次改訂版）

東広島市には第三次救急医療施設がなく、重症救急患者は呉医療センターなどへ搬送するため、医療施設までの迅速な搬送が地域の課題

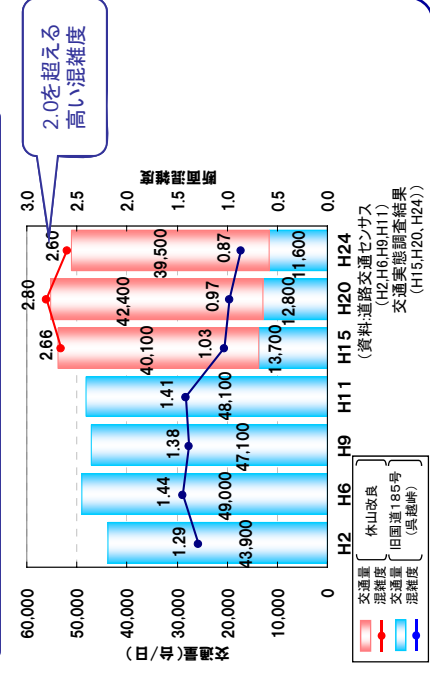
4. 地域から期待される道路の役割（効果） 課題（まとめ） 高速ネットワーク機能の充実

一般国道376号 東広島・呉道路

- ・東広島・呉道路の整備による高速ネットワーク機能の充実により呉市～東広島市間のアクセス性が向上。
- ・一方で、呉市内方面へはその先の休山トンネルの交通容量不足による渋滞が存在。



休山トンネル東口付近の断面交通量(混雑度)



【写真①】休山トンネル西口 (呉市中心部方面を望む)



【写真②】休山トンネル東口 (呉市中心部方面を望む)

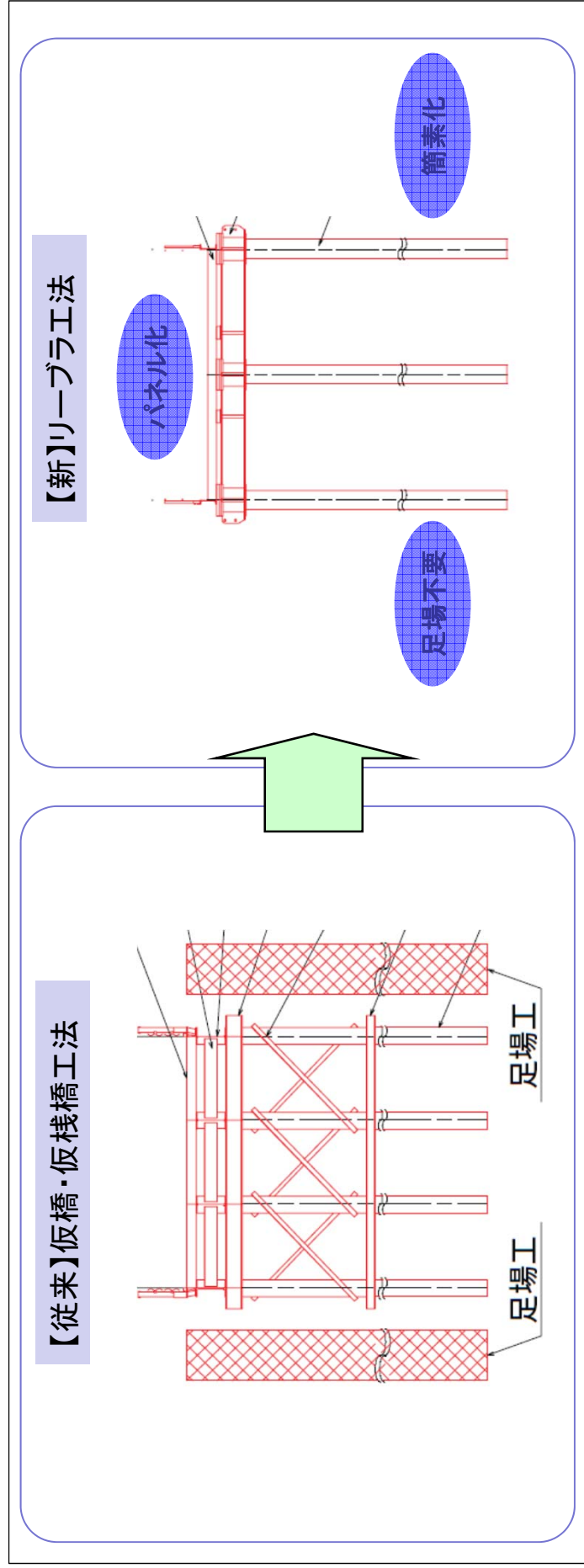


5. コスト縮減に対する取り組み

• 新工法（仮橋施工リーブラ工法）の採用によりコスト縮減。

◆ コスト縮減例：仮橋施工について、リーブラ工法を採用（東広島・呉道路新池谷地区改良工事）

- 上部工先行架設のため、従来の足場設置・撤去が不要になる。
- パネル化された上部構造による組立、下部構造の簡素化により作業性にも優れる。



コスト縮減額 約13百万円（工事費+損料費※）

※損料費は当初見込みによるもの

6. 事業の効果

一般国道375号 東広島・呉道路

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3 便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業	残事業
費用 (C)	2,301	395
事業費	2,161	314
維持管理費	141	81
便益額 (B)	4,160	2,397
走行時間短縮便益	3,446	2,083
走行経費減少便益	469	210
交通事故減少便益	245	103
費用便益比	1.8	6.1

便益計測対象項目	内 容
走行時間短縮便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行時間が短縮される効果を貨幣価値として算出したもの。
走行経費減少便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行条件が改善されることによる走行に必要な経費（燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両整備費、車両償却費）の減少効果を対象として算出したもの。 なお、走行時間に含まれない経費を対象として算出している。
交通事故減少便益	周辺道路も含め、道路整備による交通量等の変化に伴う、交通事故による社会的損失（運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構築物に関する物的損害額等）が減少する効果を貨幣価値として算出したもの。

◆道路の役割

■道路の役割(+α)

- ①環境への影響を考慮した効果 [約10.5千トン/年のCO2削減] 【+8億円】※東広島・呉道路整備に伴う速度向上による地球環境(CO2)の改善効果を算定
- ②物流効率化の確保

[例] 呉港～東広島市役所までの所要時間短縮約32分[91分→59分]、

阿賀マリノボリス地区埋立地～山陽自動車道までの所要時間短縮約45分[81分→36分]

③円滑なモビリティの確保 [例] 呉駅～広島空港までの所要時間短縮約49分[112分→63分]

④高次医療施設への救急搬送 [例] 東広島市役所～呉医療センターまでの所要時間短縮約9分[44分→35分]

◆まとめ

※【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

計画交通量	総事業費	総費用(C)	3 便益(B)	その他の便益	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
16,400台/日～30,600台/日	約1,925億円	2,301億円	4,160億円	+α	1.8 (6.1) +α

※基準年：H25年

7. 今後の対応方針

1. 再評価の視点

①事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

- ◇国道375号の呉市～東広島市にかけての沿線は、広島中央テクノポリス地域に指定されて以来、企業立地数が増加するなど開発が進んでいる。
- ◇これまでの供用(平成19年11月・平成22年3月・平成24年4月)により、国道375号郷原大橋東詰交差点等の渋滞は解消されたが、未供用区間では渋滞が残存している。
- ◇H24.4部分供用による広島空港へのアクセス性が向上したことで、廃止されていた空港高速バスが再開している。

2) 事業の効果

- ◇費用便益比(B/C)=1.8(事業全体)6.1(残事業)
- ◇道路の役割
- ①環境への影響を考慮した効果 [約10.5千トン/年のCO2削減]【+8億円】※東広島・呉道路整備に伴う速度向上による地球環境(CO2)の改善効果を算定
- ②物流効率化の確保
[例]呉港～東広島市役所までの所要時間短縮約32分[91分→59分]、阿賀マリノポリス地区埋立地～山陽自動車道までの所要時間短縮約45分[81分→36分]
- ③円滑なモビリティの確保 [例]呉駅～広島空港までの所要時間短縮約49分[112分→63分]
- ④高次医療施設への救急搬送 [例]東広島市役所～呉医療センターまでの所要時間短縮約9分[44分→35分]

※【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

3) 事業の進捗状況

- ◇平成24年度末で、用地買収は約100%、工事進捗約69%(全体74%)完了している。
- ◇現在までに、「阿賀IC～黒瀬IC(L=12.3km)、馬木IC～高屋JCT・IC(L=11.7km)」間を開通(暫定2車線)している。

②事業の進捗見込み

- ◇投資効果の早期発現を図るため段階的に暫定2車線にて開通しており、平成26年度に全線暫定2車線供用を予定している。

③コスト縮減や代替案立案の可能性

- ◇仮設施工にリープワ工法を採用することにより、総合的なコストの縮減を図っている。

2. 県への意見照会結果

対応方針(原案)については妥当
広島県中央地域の地域経済・産業の発展や広域的交流圏の形成、空港アクセス向上に不可欠。
平成26年度の全線供用開始に向け、計画的に整備を進めていただきたい。

【今後の対応方針(原案)】

- ◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
- ◇今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的に事業を継続する。



◆前回評価時との比較

	前回評価 (H22再評価)	今回評価 (H25再評価)	備考 (前回評価時からの主な変更点)
事業諸元	L=32.8km	L=32.8km	-
計画交通量	15,800台/日 ~28,200台/日	16,400台/日 ~30,600台/日	・将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】に示された第二段階の改善を反映 ・大田IC（仮称）追加による影響
総事業費	約1,925億円	約1,925億円	-
総費用 (C)	2,140億円	2,301億円	・基準年の変更(H22基準からH25基準)
総便益 (B)	3,478億円	4,160億円	・将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】に示された第二段階の改善を反映 ・基準年の変更(H22基準からH25基準)
費用対効果 (B/C)	1.6	1.8	・総費用及び総便益を見直したため

※費用/便益は基準年における現在価値の値

一般国道375号東広島・呉道路
〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道375号 東広島・呉道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.8 (経済的純現在価値 (B-C) = 1,859億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 6.6%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 6.1 (経済的純現在価値 (B-C) = 2,001億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 141.7%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 並行区間等の年間損失時間 (人・時間) 及び削減率 □ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される ■ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できる又は新たなバス路線が存在し、期待できる ■ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる ■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる ■ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる 	<p>区間a (費用便益分析対象区間) について 混雑損失時間 (現況) : 105,224千人・時間/年 混雑損失削減時間 : 5,681千人・時間/年 (105,224千人・時間/年⇒99,543千人・時間/年) 区間b (該当区間/並行区間) について (該当区間) 一般国道375号東広島・呉道路 並行区間等 (該当区間) の混雑損失時間 (現況) : 4,244千人・時間/年 並行区間等 (該当区間) の混雑損失削減率 : 71.6%削減 (5,471千人・時間/年⇒1,227千人・時間/年)</p> <p>利便性向上が見込まれるバス路線：西条線 (JR中国バス) 133便/日、瀬原黒瀬線 (広島電鉄バス) 80便/日</p> <p>対象駅：東広島駅、対象自治体：呉市、改善見込み：(呉市役所～東広島駅、79分⇒41分)</p> <p>対象空港：広島空港、対象自治体：呉市、改善見込み：(呉駅～広島空港、112分⇒63分)</p> <p>対象港湾：呉港、対象自治体：東広島市、改善見込み：(東広島市役所～呉港、91分⇒59分)</p>
物流効率化の支援	<ul style="list-style-type: none"> □ 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる 	
都市の再生	<ul style="list-style-type: none"> □ 都市再生プロジェクトを支援する事業である □ 三大都市圏の環状道路を形成する ■ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり □ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する □ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する □ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる ■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する ■ I C等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する □ 新規整備の公共施設へ直結する道路である 	<p>連携のある区画整理等：古新開土地区画整理事業</p> <p>拠点開発プロジェクト広島中央テクノポリスの開発支援</p> <p>対象観光地：大和ミュージアム(H23観光入込客数：約74万人)、グリーンピアせとうち(H23観光入込客数：約16万人)、呉市立美術館(H23観光入込客数：約5万人)</p>
国土・地産ネットワークの構築		
個性ある地域の形成		

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標メモエックの根拠
2. 暮らし 安全で安心でき るくらしの確保 の確保	<ul style="list-style-type: none"> ■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる ■ 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待できる ■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり ■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大層な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する 	<p>対象となる三次医療施設名称：呉医療センター、アクセス向上が見込める自治体名：東広島市(44分⇒35分)</p> <p>500件/億台キロ以上である区間・箇所：東子交差点635.8件/億台キロ、上保田交差点512.4件/億台キロ</p> <p>広島県緊急輸送道路ネットワーク計画(H19.3月策定)で第1次緊急輸送道路に指定(一般国道375号)</p> <p>第1次緊急輸送道路である一般国道375号の代替路線として機能</p>
3. 安全	<ul style="list-style-type: none"> □ 並行する高速度ネットワークの代替路線として機能する □ 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路を形成する 	
4. 環境	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 ● 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率 ● 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率 □ 並行区間等で騒音レベルが夜間基準値を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある □ その他、環境や景観上の効果が期待される 	<p>CO2排出削減量：10.5千t/年(整備なし)3,800.0千t/年⇒整備あり3,789.5千t/年</p> <p>評価対象区間：便益算出対象エリア 排出削減量：4.1t/年(整備なし)9,946.8t/年⇒整備あり9,942.8t/年・・・約0.0%削減</p> <p>評価対象区間：便益算出対象エリア 排出削減量：3.3t/年(整備なし)526.5t/年⇒整備あり523.2t/年・・・約0.6%削減</p>
5. その他	<ul style="list-style-type: none"> ■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている ■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる 	<p>広島県計画(県市)において、阿賀マリノボリス地区埋立地(コンテナターミナル、マリーナ)から発生する港湾関連交通を安全・円滑に処理するため、阿賀マリノ大橋と東広島、呉道路との連絡が位置づけられている</p> <p>広島都市圏を構成する呉市、東広島市の一体的な発展のための機能強化が図れる 呉市臨海部と高速度道路のアクセス向上(阿賀マリノボリス地区埋立地～山陽自動車道 81分⇒36分)</p>

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道375号	東広島・呉道路	L= 32.8 km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
16,400~30,600	4	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	1,853億円	358億円	2,211億円
うち残事業分	387億円	225億円	612億円
基準年における 現在価値 (C)	2,161億円	141億円	2,301億円
うち残事業分	314億円	81億円	395億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成35年度			
単年便益 (初年便益)	156億円	24億円	12億円	192億円
基準年における 現在価値 (B)	3,446億円	469億円	245億円	4,160億円
うち残事業分	2,083億円	210億円	103億円	2,397億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.8
経済的純現在価値（事業全体）	1,859億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.6%
費用便益比（残事業）	6.1
経済的純現在価値（残事業）	2,001億円
経済的内部収益率（残事業）	141.7%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	16,400~30,600	±10%	1.7~2.1
事業費	1,853億円	±10%	1.8~1.8
事業期間	30年	±20%	1.7~1.9

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	16,400~30,600	±10%	5.2~7.2
事業費	387億円	±10%	5.6~6.6
事業期間	9年	±20%	5.9~6.3

交通状況の変化

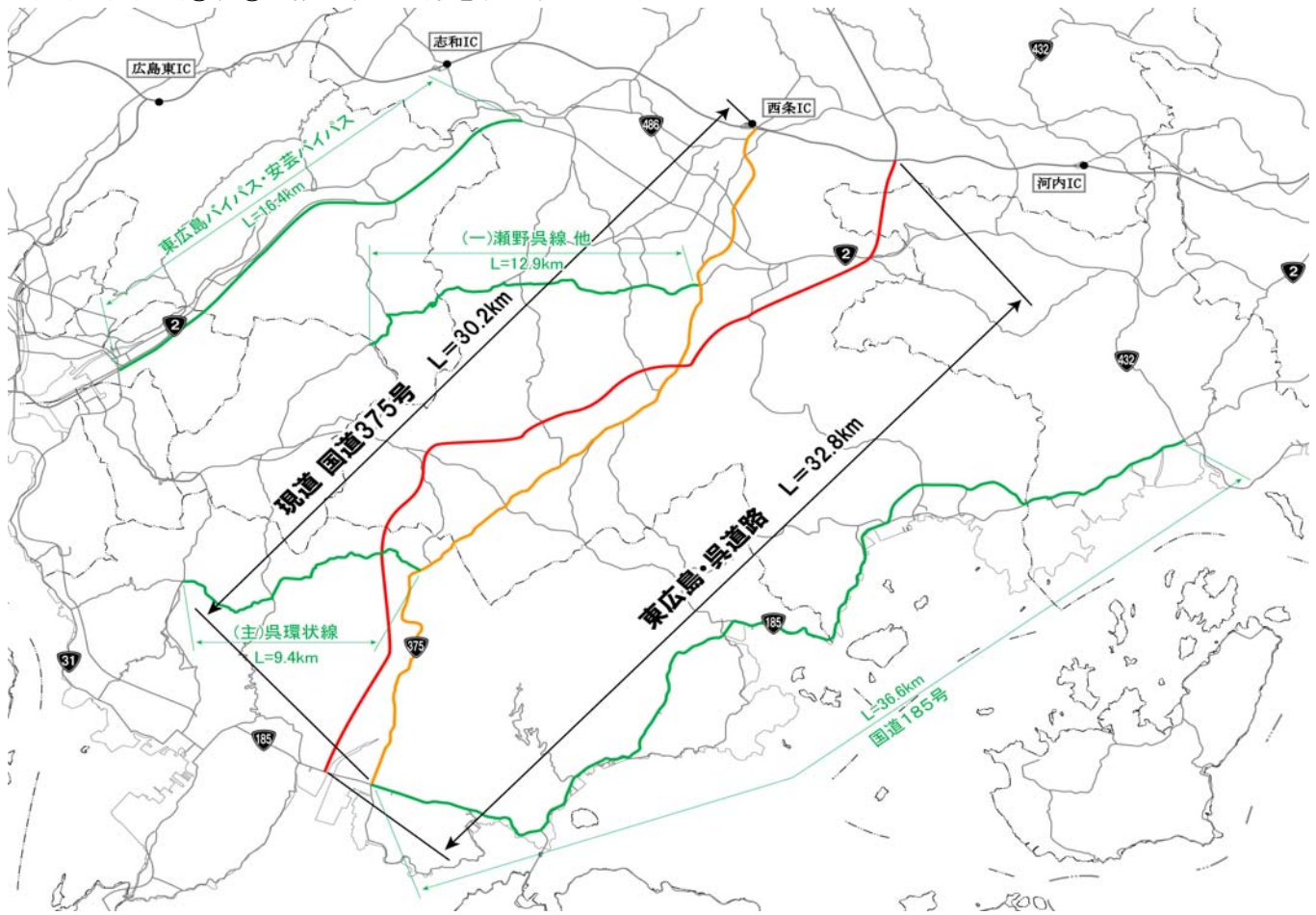
様式-3①

事業名：東広島・呉道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 32.8km	交通量 ^{※1}	[台/日]	—	25,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	—	25	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	—	114.26	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道375号 : 30.2km	交通量	[台/日]	19,900	10,500
		走行時間	[分]	66	49
		走行時間費用	[億円/年]	248.12	92.95
	国道185号 : 36.6km	交通量	[台/日]	12,900	8,800
		走行時間	[分]	56	55
		走行時間費用	[億円/年]	133.53	89.10
	瀬野呉線 他 : 12.9km	交通量	[台/日]	8,000	5,200
		走行時間	[分]	19	19
		走行時間費用	[億円/年]	27.12	17.52
	東広安芸 : 16.4km	交通量	[台/日]	64,500	60,400
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	196.83	179.78
呉環状線 : 9.4km	交通量	[台/日]	11,300	8,000	
	走行時間	[分]	13	13	
	走行時間費用	[億円/年]	25.57	18.03	
③その他道路合計 : 3057.6km	走行時間費用	[億円/年]	9,172.06	9,110.95	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 3195.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	9,803.23	9,622.59	180.64

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

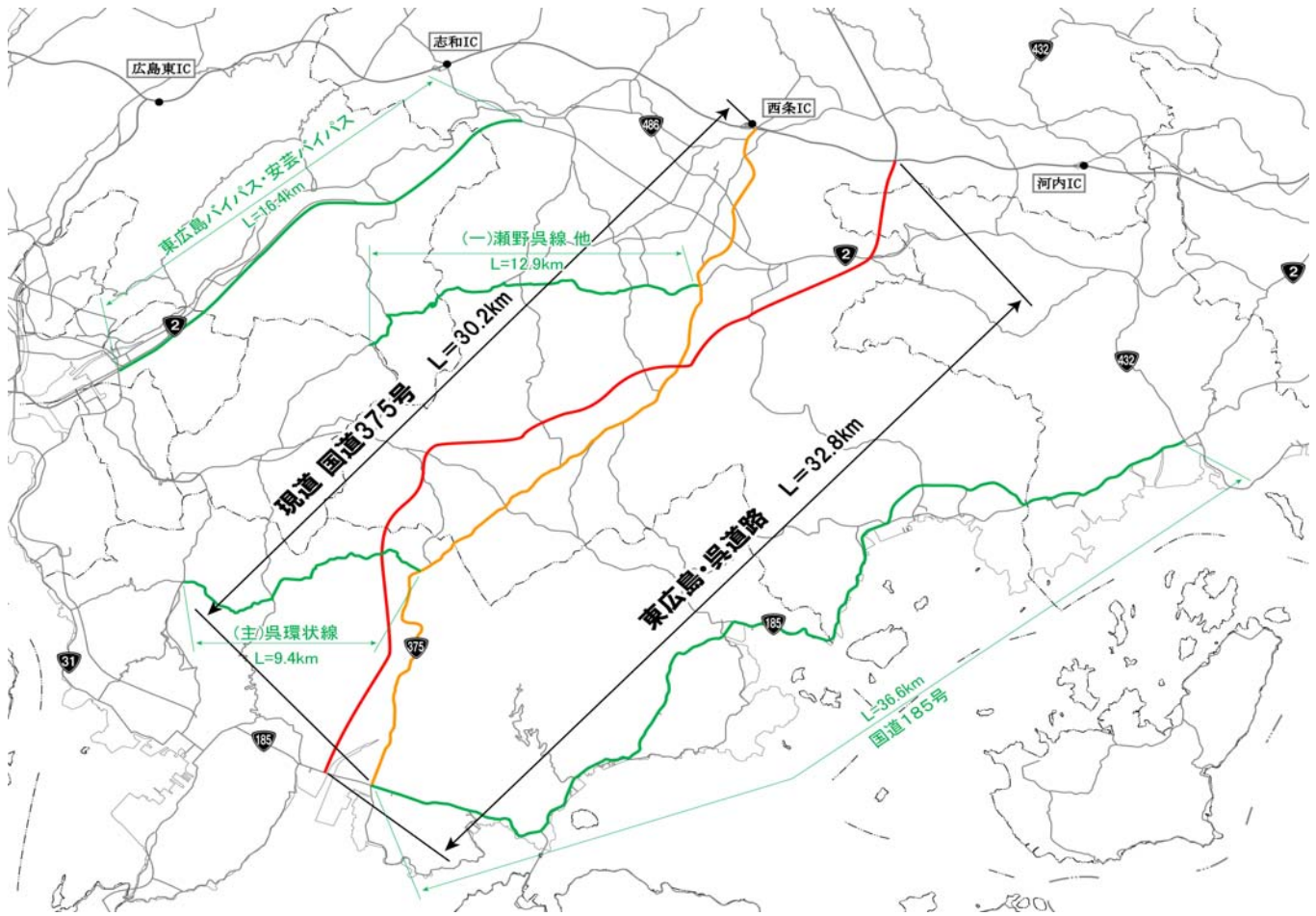
事業名：東広島・呉道路（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 32.8km	交通量 ^{※1}	[台/日]	17,200	25,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	22	25	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	69.23	114.26	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道375号 : 30.2km	交通量	[台/日]	14,400	10,500
		走行時間	[分]	61	49
		走行時間費用	[億円/年]	188.11	92.95
	国道185号 : 36.6km	交通量	[台/日]	11,000	8,800
		走行時間	[分]	56	55
		走行時間費用	[億円/年]	112.47	89.10
	瀬野呉線 他 : 12.9km	交通量	[台/日]	7,100	5,200
		走行時間	[分]	19	19
		走行時間費用	[億円/年]	23.92	17.52
	東広安芸 : 16.4km	交通量	[台/日]	63,400	60,400
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	192.31	179.78
呉環状線 : 9.4km	交通量	[台/日]	7,600	8,000	
	走行時間	[分]	13	13	
	走行時間費用	[億円/年]	16.97	18.03	
③その他道路合計 : 3057.6km	走行時間費用	[億円/年]	9,131.75	9,110.95	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 3195.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	9,734.76	9,622.59	112.17

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：東広島・呉道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成25年度
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42年)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他 (<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量 (トリップ数) () 台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分 (リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である <input type="checkbox"/> 山間部海岸部で併行道路が少ない <input type="checkbox"/> その他 ()
	簡易手法の考え方 (将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他 (最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数	() %
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
	とり止め交通を考慮する		<input type="checkbox"/>	
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載			
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数	() 日
採用した冬期日数の考え方を記載				
冬期の走行速度と交通容量の関係				
設定の考え方を記載				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名：東広島・呉道路

(4)

項目		チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他（概略事業計画による値を採用）	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		実績値に基づき維持管理費を算出	
雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	その他		
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

箇所名: 東広島・呉道路(事業全体)				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.24	32.8	7.89	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-22年目	H 5	2.1911	110.9	8.21	14.94		
-21年目	H 6	2.1068	110.8	21.67	37.95		
-20年目	H 7	2.0258	109.9	35.67	60.56		
-19年目	H 8	1.9479	109.5	38.99	63.88		
-18年目	H 9	1.8730	110.4	44.03	68.80		
-17年目	H 10	1.8009	109.9	57.57	86.89		
-16年目	H 11	1.7317	108.4	84.93	124.96		
-15年目	H 12	1.6651	107.2	77.60	111.01		
-14年目	H 13	1.6010	105.7	61.49	85.78		
-13年目	H 14	1.5395	103.8	102.02	139.35		
-12年目	H 15	1.4802	102.3	76.77	102.31		
-11年目	H 16	1.4233	101.0	91.42	118.65		
-10年目	H 17	1.3686	99.6	77.13	97.61		
-9年目	H 18	1.3159	98.7	100.13	122.95		
-8年目	H 19	1.2653	97.6	88.84	106.08		
-7年目	H 20	1.2167	96.8	88.24	102.14		
-6年目	H 21	1.1699	95.6	113.00	127.35		
-5年目	H 22	1.1249	93.7	100.88	111.54		
-4年目	H 23	1.0816	92.1	67.66	73.18		
-3年目	H 24	1.0400	92.1	45.72	47.55		
-2年目	H 25	1.0000	92.1	83.83	83.83		
-1年目	H 26	0.9615	92.1	64.01	61.55		
暫定供用年	H 27	0.9246	92.1	0.95	0.88	5.25	4.85
1年目	H 28	0.8890	92.1	14.29	12.70	5.25	4.67
2年目	H 29	0.8548	92.1	33.33	28.49	5.25	4.49
3年目	H 30	0.8219	92.1	57.14	46.96	5.25	4.31
4年目	H 31	0.7903	92.1	61.90	48.92	5.25	4.15
5年目	H 32	0.7599	92.1	61.90	47.04	5.25	3.99
6年目	H 33	0.7307	92.1	57.14	41.75	5.25	3.83
7年目	H 34	0.7026	92.1	36.53	25.67	5.25	3.69
供用開始年次	H 35	0.6756	92.1			7.51	5.08
9年目	H 36	0.6496	92.1			7.51	4.88
10年目	H 37	0.6246	92.1			7.51	4.69
11年目	H 38	0.6006	92.1			7.51	4.51
12年目	H 39	0.5775	92.1			7.51	4.34
13年目	H 40	0.5553	92.1			7.51	4.17
14年目	H 41	0.5339	92.1			7.51	4.01
15年目	H 42	0.5134	92.1			7.51	3.86
16年目	H 43	0.4936	92.1			7.51	3.71
17年目	H 44	0.4746	92.1			7.51	3.57
18年目	H 45	0.4564	92.1			7.51	3.43
19年目	H 46	0.4388	92.1			7.51	3.30
20年目	H 47	0.4220	92.1			7.51	3.17
21年目	H 48	0.4057	92.1			7.51	3.05
22年目	H 49	0.3901	92.1			7.51	2.93
23年目	H 50	0.3751	92.1			7.51	2.82
24年目	H 51	0.3607	92.1			7.51	2.71
25年目	H 52	0.3468	92.1			7.51	2.61
26年目	H 53	0.3335	92.1			7.51	2.51
27年目	H 54	0.3207	92.1			7.51	2.41
28年目	H 55	0.3083	92.1			7.51	2.32
29年目	H 56	0.2965	92.1			7.51	2.23
30年目	H 57	0.2851	92.1			7.51	2.14
31年目	H 58	0.2741	92.1			7.51	2.06
32年目	H 59	0.2636	92.1			7.51	1.98
33年目	H 60	0.2534	92.1			7.51	1.90
34年目	H 61	0.2437	92.1			7.51	1.83
35年目	H 62	0.2343	92.1			7.51	1.76
36年目	H 63	0.2253	92.1			7.51	1.69
37年目	H 64	0.2166	92.1			7.51	1.63
38年目	H 65	0.2083	92.1			7.51	1.57
39年目	H 66	0.2003	92.1			7.51	1.50
40年目	H 67	0.1926	92.1			7.51	1.45
41年目	H 68	0.1852	92.1			7.51	1.39
42年目	H 69	0.1780	92.1			7.51	1.34
43年目	H 70	0.1712	92.1			7.51	1.29
44年目	H 71	0.1646	92.1			7.51	1.24
45年目	H 72	0.1583	92.1			7.51	1.19
46年目	H 73	0.1522	92.1			7.51	1.14
47年目	H 74	0.1463	92.1			7.51	1.10
48年目	H 75	0.1407	92.1			7.51	1.06
49年目	H 76	0.1353	92.1	-300.34	-40.64	7.51	1.02
合計				1552.65	2160.63	357.58	140.54
単純事業費計				1852.99		357.58	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名: 東広島・呉道路(残事業)				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.16	32.8	5.34	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-1年目	H 26	0.9615	92.1	64.01	61.55		
暫定供用年	H 27	0.9246	92.1	0.95	0.88	1.45	1.34
1年目	H 28	0.8890	92.1	14.29	12.70	1.45	1.29
2年目	H 29	0.8548	92.1	33.33	28.49	1.45	1.24
3年目	H 30	0.8219	92.1	57.14	46.96	1.45	1.19
4年目	H 31	0.7903	92.1	61.90	48.92	1.45	1.14
5年目	H 32	0.7599	92.1	61.90	47.04	1.45	1.10
6年目	H 33	0.7307	92.1	57.14	41.75	1.45	1.06
7年目	H 34	0.7026	92.1	36.53	25.67	1.45	1.02
供用開始年次	H 35	0.6756	92.1			5.09	3.44
9年目	H 36	0.6496	92.1			5.09	3.30
10年目	H 37	0.6246	92.1			5.09	3.18
11年目	H 38	0.6006	92.1			5.09	3.05
12年目	H 39	0.5775	92.1			5.09	2.94
13年目	H 40	0.5553	92.1			5.09	2.82
14年目	H 41	0.5339	92.1			5.09	2.72
15年目	H 42	0.5134	92.1			5.09	2.61
16年目	H 43	0.4936	92.1			5.09	2.51
17年目	H 44	0.4746	92.1			5.09	2.41
18年目	H 45	0.4564	92.1			5.09	2.32
19年目	H 46	0.4388	92.1			5.09	2.23
20年目	H 47	0.4220	92.1			5.09	2.15
21年目	H 48	0.4057	92.1			5.09	2.06
22年目	H 49	0.3901	92.1			5.09	1.98
23年目	H 50	0.3751	92.1			5.09	1.91
24年目	H 51	0.3607	92.1			5.09	1.83
25年目	H 52	0.3468	92.1			5.09	1.76
26年目	H 53	0.3335	92.1			5.09	1.70
27年目	H 54	0.3207	92.1			5.09	1.63
28年目	H 55	0.3083	92.1			5.09	1.57
29年目	H 56	0.2965	92.1			5.09	1.51
30年目	H 57	0.2851	92.1			5.09	1.45
31年目	H 58	0.2741	92.1			5.09	1.39
32年目	H 59	0.2636	92.1			5.09	1.34
33年目	H 60	0.2534	92.1			5.09	1.29
34年目	H 61	0.2437	92.1			5.09	1.24
35年目	H 62	0.2343	92.1			5.09	1.19
36年目	H 63	0.2253	92.1			5.09	1.15
37年目	H 64	0.2166	92.1			5.09	1.10
38年目	H 65	0.2083	92.1			5.09	1.06
39年目	H 66	0.2003	92.1			5.09	1.02
40年目	H 67	0.1926	92.1			5.09	0.98
41年目	H 68	0.1852	92.1			5.09	0.94
42年目	H 69	0.1780	92.1			5.09	0.91
43年目	H 70	0.1712	92.1			5.09	0.87
44年目	H 71	0.1646	92.1			5.09	0.84
45年目	H 72	0.1583	92.1			5.09	0.80
46年目	H 73	0.1522	92.1			5.09	0.77
47年目	H 74	0.1463	92.1			5.09	0.74
48年目	H 75	0.1407	92.1			5.09	0.72
49年目	H 76	0.1353	92.1			5.09	0.69
合計				387.19	313.96	225.18	81.50
単純事業費計				387.19		225.18	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

箇所名: 東広島・呉道路(事業全体)

便益の現在価値算定表

年次 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)				GDP デフレーター (B)	割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				合計 (億円)					
	乗用車種	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車種	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 ①×(A)	現在価値 ②計	現在価値 (A)×(2)	現在価値 (3)×(A)	便益合計 (1)~(3)	割引率4%				
暫定供用年	H 27	0.99624	0.99480	0.99888	0.99888	0.9246	23.37	35.25	156.06	144.29	22.43	11.51	10.64	191.83	177.36					
1年目	H 28	0.99623	0.99477	0.99888	0.99888	0.8890	23.25	35.70	150.02	138.71	21.58	11.49	10.22	191.79	170.50					
2年目	H 29	0.99621	0.99475	0.99888	0.99888	0.8548	23.12	36.15	145.99	133.34	20.75	11.48	9.81	191.74	163.90					
3年目	H 30	0.99620	0.99472	0.99888	0.99888	0.8219	23.00	36.61	139.95	128.18	19.96	11.46	9.42	191.70	157.57					
4年目	H 31	0.99618	0.99469	0.99888	0.99888	0.7903	22.88	37.06	135.92	123.22	19.20	11.45	9.05	191.66	151.47					
5年目	H 32	0.99617	0.99466	0.99887	0.99867	0.7599	22.76	37.51	132.88	118.46	18.47	11.43	8.69	191.62	145.61					
6年目	H 33	0.99714	0.99416	0.99988	0.99988	0.7307	22.62	38.11	129.87	114.04	17.80	11.43	8.35	191.85	140.18					
7年目	H 34	0.99713	0.99413	0.99988	0.99988	0.7026	22.49	38.70	126.87	109.78	17.14	11.43	8.03	192.08	134.96					
供用開始年次	H 35	0.99713	0.99413	0.99988	0.99988	0.6756	22.36	39.29	123.92	104.83	16.48	12.71	7.71	192.39	129.81					
9年目	H 36	0.99712	0.99406	0.99988	0.99988	0.6486	22.23	39.88	121.00	100.00	15.82	12.70	7.39	192.70	124.62					
10年目	H 37	0.99711	0.99402	0.99988	0.99988	0.6246	22.10	40.47	118.11	95.24	15.19	12.70	7.05	193.01	119.95					
11年目	H 38	0.99710	0.99398	0.99988	0.99988	0.6006	21.97	41.06	115.26	90.53	14.57	12.70	6.78	193.32	115.46					
12年目	H 39	0.99709	0.99395	0.99988	0.99988	0.5775	21.84	41.65	112.41	85.82	14.00	12.71	6.52	193.63	111.13					
13年目	H 40	0.99708	0.99391	0.99988	0.99988	0.5553	21.71	42.24	109.57	81.07	13.43	12.71	6.28	193.94	106.80					
14年目	H 41	0.99708	0.99387	0.99988	0.99988	0.5339	21.58	42.83	106.72	76.32	12.85	12.71	6.03	194.25	102.57					
15年目	H 42	0.99707	0.99384	0.99988	0.99988	0.5134	21.45	43.42	103.87	71.57	12.28	12.71	5.78	194.56	98.34					
16年目	H 43	0.99732	0.99307	0.99423	0.99423	0.4936	21.32	44.01	101.02	66.82	11.75	12.71	5.53	194.87	94.11					
17年目	H 44	0.99726	0.99302	0.99419	0.99419	0.4746	21.19	44.60	98.17	62.07	11.22	12.71	5.28	195.18	89.88					
18年目	H 45	0.99720	0.99298	0.99416	0.99416	0.4564	21.06	45.19	95.42	57.32	10.70	12.71	5.03	195.49	85.65					
19年目	H 46	0.99714	0.99293	0.99413	0.99413	0.4388	20.93	45.78	92.67	52.57	10.18	12.71	4.78	195.80	81.42					
20年目	H 47	0.99707	0.99288	0.99409	0.99409	0.4220	20.80	46.44	89.92	47.82	9.66	12.71	4.53	196.11	77.19					
21年目	H 48	0.99701	0.99282	0.99406	0.99406	0.4057	20.67	47.10	87.17	43.07	9.14	12.71	4.28	196.42	73.00					
22年目	H 49	0.99195	0.99277	0.99402	0.99402	0.3901	20.54	47.79	84.42	38.32	8.65	12.71	4.03	196.73	68.81					
23年目	H 50	0.99188	0.99272	0.99398	0.99398	0.3751	20.41	48.48	81.77	33.57	8.13	12.71	3.78	197.04	64.62					
24年目	H 51	0.99181	0.99267	0.99395	0.99395	0.3607	20.28	49.17	79.11	28.82	7.62	12.71	3.53	197.35	60.43					
25年目	H 52	0.99175	0.99261	0.99391	0.99391	0.3468	20.15	49.86	76.46	24.07	7.10	12.71	3.28	197.66	56.24					
26年目	H 53	0.99168	0.99256	0.99387	0.99387	0.3335	20.02	50.55	73.80	19.32	6.58	12.71	3.03	197.97	52.05					
27年目	H 54	0.99161	0.99250	0.99384	0.99384	0.3207	19.89	51.24	71.14	14.57	6.06	12.71	2.78	198.28	47.86					
28年目	H 55	0.99154	0.99245	0.99380	0.99380	0.3083	19.76	51.93	68.49	10.82	5.54	12.71	2.53	198.59	43.67					
29年目	H 56	0.99146	0.99239	0.99376	0.99376	0.2965	19.63	52.62	65.74	6.97	5.02	12.71	2.28	198.90	39.48					
30年目	H 57	0.99139	0.99233	0.99372	0.99372	0.2851	19.50	53.31	63.00	2.92	4.50	12.71	2.03	199.21	35.29					
31年目	H 58	0.99132	0.99227	0.99368	0.99368	0.2741	19.37	54.00	60.25	0.97	3.98	12.71	1.78	199.52	31.10					
32年目	H 59	0.99124	0.99221	0.99364	0.99364	0.2636	19.24	54.69	57.50	0.92	3.46	12.71	1.53	199.83	26.91					
33年目	H 60	0.99116	0.99215	0.99360	0.99360	0.2534	19.11	55.38	54.75	0.87	2.94	12.71	1.28	200.14	22.72					
34年目	H 61	0.99108	0.99209	0.99356	0.99356	0.2437	18.98	56.07	52.00	0.82	2.42	12.71	1.03	200.45	18.53					
35年目	H 62	0.99100	0.99202	0.99352	0.99352	0.2343	18.85	56.76	49.25	0.77	1.90	12.71	0.78	200.76	14.34					
36年目	H 63	0.99092	0.99196	0.99348	0.99348	0.2253	18.72	57.45	46.50	0.72	1.38	12.71	0.53	201.07	10.15					
37年目	H 64	0.99084	0.99190	0.99344	0.99344	0.2166	18.59	58.14	43.75	0.67	0.86	12.71	0.28	201.38	5.96					
38年目	H 65	0.99075	0.99183	0.99339	0.99339	0.2083	18.46	58.83	41.00	0.62	0.34	12.71	0.03	201.69	1.77					
39年目	H 66	0.99067	0.99176	0.99334	0.99334	0.2003	18.33	59.52	38.25	0.57	0.00	12.71	0.00	202.00	0.00					
40年目	H 67	0.99058	0.99169	0.99330	0.99330	0.1926	18.20	60.21	35.50	0.52	0.00	12.71	0.00	202.31	0.00					
41年目	H 68	0.99049	0.99162	0.99325	0.99325	0.1852	18.07	60.90	32.75	0.47	0.00	12.71	0.00	202.62	0.00					
42年目	H 69	0.99040	0.99155	0.99321	0.99321	0.1780	17.94	61.59	30.00	0.42	0.00	12.71	0.00	202.93	0.00					
43年目	H 70	0.99031	0.99148	0.99316	0.99316	0.1712	17.81	62.28	27.25	0.37	0.00	12.71	0.00	203.24	0.00					
44年目	H 71	0.99021	0.99141	0.99311	0.99311	0.1646	17.68	62.97	24.50	0.32	0.00	12.71	0.00	203.55	0.00					
45年目	H 72	0.99011	0.99133	0.99307	0.99307	0.1583	17.55	63.66	21.75	0.27	0.00	12.71	0.00	203.86	0.00					
46年目	H 73	0.99002	0.99126	0.99302	0.99302	0.1522	17.42	64.35	19.00	0.22	0.00	12.71	0.00	204.17	0.00					
47年目	H 74	0.98991	0.99118	0.99297	0.99297	0.1463	17.29	65.04	16.25	0.17	0.00	12.71	0.00	204.48	0.00					
48年目	H 75	0.98981	0.99110	0.99292	0.99292	0.1407	17.16	65.73	13.50	0.12	0.00	12.71	0.00	204.79	0.00					
49年目	H 76	0.98971	0.99102	0.99287	0.99287	0.1353	17.03	66.42	10.75	0.07	0.00	12.71	0.00	205.10	0.00					
合計							4,775.82	1,129.64	2,371.79	8,273.25	3,446.15	687.74	98.43	305.79	1,091.96	468.84	581.54	244.77	9,946.76	4,159.76

便益の現在価値算定表

箇所名：東広島・呉道路(残事業)

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)				GDP デフレーター (B)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計 (億円)			
		乗用車種	小型貨物	普通貨物	全車		① 計	乗用車種	小型貨物	普通貨物	② 計	③	現在価値 (A)×(2)	現在価値 (3)×(A)	現在価値 (1)×(A)	現在価値 (2)×(A)	④	便益合計 (1)~(3)	割引率4%	
暫定供用年	H25																			
1年目	H 27	0.99624	0.99480	0.99888	0.99868	92.1	53.58	12.98	21.34	87.90	81.27	6.79	1.10	3.48	11.37	10.51	4.34	103.61	95.79	
2年目	H 28	0.99623	0.99477	0.99888	0.99868	92.1	53.37	12.91	21.62	87.90	78.15	6.76	1.09	3.53	11.38	10.12	4.34	103.62	92.12	
3年目	H 29	0.99621	0.99475	0.99888	0.99868	92.1	53.17	12.84	21.89	87.91	75.14	6.74	1.09	3.57	11.40	9.74	4.33	103.64	88.59	
4年目	H 30	0.99620	0.99472	0.99888	0.99868	92.1	52.97	12.77	22.17	87.91	72.26	6.71	1.08	3.62	11.41	9.38	4.33	103.65	85.19	
5年目	H 31	0.99618	0.99469	0.99888	0.99867	92.1	52.77	12.71	22.44	87.92	69.48	6.69	1.08	3.66	11.42	9.03	4.32	103.66	81.93	
6年目	H 32	0.99617	0.99466	0.99888	0.99867	92.1	52.57	12.64	22.72	87.92	66.81	6.66	1.07	3.71	11.44	8.69	4.31	103.67	78.78	
7年目	H 33	0.99714	0.99416	0.99988	0.99988	92.1	52.42	12.56	23.08	88.06	64.34	6.64	1.07	3.77	11.47	8.38	4.31	103.84	75.88	
8年目	H 34	0.99713	0.99413	0.99988	0.99988	92.1	52.27	12.49	23.44	88.19	61.96	6.62	1.06	3.82	11.50	8.08	4.31	104.01	73.08	
9年目	H 35	0.99713	0.99413	0.99988	0.99988	92.1	66.33	15.89	28.90	111.11	75.06	6.87	0.86	2.31	10.05	6.79	5.60	126.76	85.63	
10年目	H 36	0.99712	0.99406	0.99988	0.99988	92.1	66.14	15.80	29.33	111.26	72.28	6.86	0.86	2.34	10.06	6.53	5.60	126.92	82.44	
11年目	H 37	0.99711	0.99402	0.99988	0.99988	92.1	65.94	15.70	29.77	111.42	69.59	6.84	0.85	2.38	10.07	6.29	5.60	127.08	79.37	
12年目	H 38	0.99710	0.99398	0.99988	0.99988	92.1	65.75	15.61	30.20	111.57	67.00	6.82	0.85	2.41	10.08	6.05	5.60	127.24	76.42	
13年目	H 39	0.99709	0.99395	0.99988	0.99988	92.1	65.56	15.51	30.64	111.72	64.51	6.80	0.84	2.45	10.09	5.82	5.59	127.40	73.57	
14年目	H 40	0.99708	0.99391	0.99988	0.99988	92.1	65.37	15.42	31.08	111.87	62.12	6.78	0.84	2.48	10.10	5.61	5.59	127.56	70.83	
15年目	H 41	0.99708	0.99387	0.99988	0.99988	92.1	65.18	15.33	31.51	112.02	59.81	6.76	0.83	2.52	10.11	5.40	5.59	127.72	68.19	
16年目	H 42	0.99707	0.99384	0.99988	0.99988	92.1	64.99	15.23	31.95	112.17	57.58	6.74	0.83	2.55	10.12	5.19	5.59	127.88	65.65	
17年目	H 43	0.99723	0.99307	0.99988	0.99988	92.1	64.49	15.13	31.99	111.60	55.09	6.68	0.82	2.56	10.06	4.97	5.56	127.22	62.80	
18年目	H 44	0.99726	0.99302	0.99988	0.99988	92.1	63.99	15.02	32.02	111.03	52.41	6.63	0.82	2.56	10.01	4.75	5.53	126.57	60.07	
19年目	H 45	0.99220	0.99298	0.99988	0.99988	92.1	63.49	14.91	32.06	110.47	50.41	6.58	0.81	2.56	9.95	4.54	5.50	125.91	57.46	
20年目	H 46	0.99214	0.99293	0.99988	0.99988	92.1	62.99	14.81	32.10	109.90	48.23	6.53	0.80	2.56	9.90	4.34	5.46	125.26	54.97	
21年目	H 47	0.99207	0.99288	0.99988	0.99988	92.1	62.49	14.70	32.13	109.33	46.13	6.48	0.80	2.57	9.84	4.15	5.43	124.60	52.58	
22年目	H 48	0.99201	0.99282	0.99988	0.99988	92.1	61.99	14.60	32.17	108.76	44.13	6.43	0.79	2.57	9.79	3.97	5.40	123.95	50.29	
23年目	H 49	0.99195	0.99277	0.99988	0.99988	92.1	61.49	14.49	32.21	108.20	42.21	6.37	0.79	2.57	9.73	3.80	5.37	123.30	48.10	
24年目	H 50	0.99188	0.99272	0.99988	0.99988	92.1	60.99	14.39	32.25	107.63	40.37	6.32	0.78	2.58	9.68	3.63	5.33	122.64	46.00	
25年目	H 51	0.99181	0.99267	0.99988	0.99988	92.1	60.49	14.28	32.28	107.06	38.62	6.27	0.78	2.58	9.62	3.47	5.30	121.99	44.08	
26年目	H 52	0.99175	0.99261	0.99988	0.99988	92.1	60.00	14.18	32.32	106.49	36.93	6.22	0.77	2.58	9.57	3.32	5.27	121.33	42.04	
27年目	H 53	0.99168	0.99256	0.99988	0.99988	92.1	59.50	14.07	32.36	105.92	35.32	6.17	0.76	2.58	9.52	3.17	5.24	120.68	40.28	
28年目	H 54	0.99161	0.99250	0.99988	0.99988	92.1	59.00	13.96	32.40	105.36	33.78	6.12	0.76	2.59	9.46	3.03	5.21	120.02	38.49	
29年目	H 55	0.99154	0.99245	0.99988	0.99988	92.1	58.50	13.86	32.43	104.79	32.31	6.06	0.75	2.59	9.41	2.90	5.17	119.37	36.80	
30年目	H 56	0.99146	0.99239	0.99988	0.99988	92.1	58.00	13.75	32.47	104.22	30.90	6.01	0.75	2.59	9.35	2.77	5.14	118.72	35.19	
31年目	H 57	0.99139	0.99233	0.99988	0.99988	92.1	57.50	13.65	32.51	103.65	29.55	5.96	0.74	2.60	9.30	2.65	5.11	118.06	33.65	
32年目	H 58	0.99132	0.99227	0.99988	0.99988	92.1	57.00	13.54	32.54	103.09	28.26	5.91	0.74	2.60	9.24	2.53	5.08	117.41	32.18	
33年目	H 59	0.99124	0.99221	0.99988	0.99988	92.1	56.50	13.44	32.58	102.52	27.02	5.86	0.73	2.60	9.19	2.42	5.04	116.75	30.77	
34年目	H 60	0.99116	0.99215	0.99988	0.99988	92.1	56.00	13.33	32.62	101.95	25.84	5.80	0.72	2.61	9.13	2.31	5.01	116.10	29.42	
35年目	H 61	0.99108	0.99209	0.99988	0.99988	92.1	55.50	13.23	32.66	101.38	24.70	5.75	0.72	2.61	9.08	2.21	4.98	115.44	28.13	
36年目	H 62	0.99100	0.99202	0.99988	0.99988	92.1	55.00	13.12	32.69	100.82	23.62	5.70	0.71	2.61	9.03	2.11	4.95	114.79	26.89	
37年目	H 63	0.99092	0.99196	0.99988	0.99988	92.1	54.50	13.02	32.73	100.25	22.58	5.65	0.71	2.61	8.97	2.02	4.91	114.13	25.71	
38年目	H 64	0.99084	0.99190	0.99988	0.99988	92.1	54.00	12.91	32.77	99.68	21.59	5.60	0.70	2.62	8.92	1.93	4.88	113.48	24.58	
39年目	H 65	0.99075	0.99183	0.99988	0.99988	92.1	53.50	12.80	32.80	99.11	20.64	5.55	0.70	2.62	8.86	1.85	4.85	112.83	23.50	
40年目	H 66	0.99067	0.99176	0.99988	0.99988	92.1	53.01	12.70	32.84	98.55	19.74	5.49	0.69	2.62	8.81	1.76	4.82	112.17	22.47	
41年目	H 67	0.99058	0.99169	0.99988	0.99988	92.1	52.51	12.59	32.88	97.98	18.87	5.44	0.68	2.63	8.75	1.69	4.79	111.52	21.48	
42年目	H 68	0.99049	0.99162	0.99988	0.99988	92.1	52.01	12.49	32.92	97.41	18.04	5.39	0.68	2.63	8.70	1.61	4.75	110.86	20.53	
43年目	H 69	0.99040	0.99155	0.99988	0.99988	92.1	51.51	12.38	32.95	96.84	17.24	5.34	0.67	2.63	8.64	1.54	4.72	110.21	19.62	
44年目	H 70	0.99031	0.99148	0.99988	0.99988	92.1	51.01	12.28	32.99	96.28	16.48	5.29	0.67	2.64	8.59	1.47	4.69	109.55	18.76	
45年目	H 71	0.99021	0.99141	0.99988	0.99988	92.1	50.51	12.17	33.03	95.71	15.75	5.24	0.66	2.64	8.53	1.40	4.66	108.90	17.93	
46年目	H 72	0.99011	0.99133	0.99988	0.99988	92.1	50.01	12.07	33.07	95.14	15.06	5.18	0.66	2.64	8.48	1.34	4.62	108.24	17.13	
47年目	H 73	0.99002	0.99126	0.99988	0.99988	92.1	49.51	11.96	33.10	94.57	14.39	5.13	0.65	2.64	8.43	1.28	4.59	107.59	16.37	
48年目	H 74	0.98991	0.99118	0.99988	0.99988	92.1	49.01	11.86	33.14	94.01	13.76	5.08	0.64	2.65	8.37	1.23	4.56	106.94	15.65	
49年目	H 75	0.98981	0.99110	0.99988	0.99988	92.1	48.51	11.75	33.18	93.44	13.15	5.03	0.64	2.65	8.32	1.17	4.53	106.28	14.96	
合計	H 76	0.98971	0.99102	0.99988	0.99988	92.1	48.01	11.64	33.21	92.87	12.57	4.98	0.63	2.65	8.26	1.12	4.50	105.63	14.29	
合計							2,860.89	681.47	1,530.48	5,072.84	2,083.35	306.29	40.10	137.15	483.54	210.10	250.30	103.11	5,806.68	2,396.56

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道375号	東広島・呉道路	4/4	32.8km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費			式	1	137,275		
	改良費		式	1	45,012		
		土工	m ³	6,299,790	20,134	切土、盛土、捨土	
		軟弱地盤改良工	m ³	0	0		
		法面工	m ²	407,658	861	切土法面、盛土法面、法砕工	
		擁壁工	式	1	1,970	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁、扶壁式擁壁	
		函渠工	式	1	17,489	管渠工、函渠工、水路工、等	
		中央分離帯工	m	51,917	1,558		
		雑工	式	1	3,000	工事用道路・技術補助等	
	橋梁費		式	1	41,198		
		100m以上	m	8,834	32,796	PC橋(14橋)、ME橋(22橋)	
		100m未満	m	1,892	8,401	PC橋(22橋)、ME橋(12橋)、OV橋(18橋)	
	トンネル費		式	1	35,246		
		NATM	m	15,274	35,246	18本(上下線)	
		シールド	m	0	0		
	IC・JCT費		式	1	7,502		
		IC	箇所	8	5,595	ダイヤモンド型(1箇所)、トランペット型(5箇所)、ハーフ型(1箇所)	
		JCT	箇所	1	1,907		
	舗装費		式	1	6,314		
		車道舗装	m ²	574,000	6,314		
		歩道舗装	m ²	0	0		
	附带施設費		式	1	2,004		
		交通管理施設工	式	1	2,004	標識工、防護柵工、道路照明工、等	
		遮音壁	m	0	0		
	②用地及び補償費		式	1	30,967		
		用地費		式	1	30,034	
			宅地	m ²	613,081	10,836	
田畑			m ²	186,641	6,470		
山林・原野			m ²	1,349,361	12,728		
補償費	式	1	933				
③間接経費		式	1	24,258	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費		
全体事業費				192,500			

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道375号	東広島・呉道路	4/4	32.8km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費		式	1	39,480	
	改良費		式	1	5,618	
		土工	m ³	1,527,139	2,292	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³	0	0	
		法面工	m ²	153,552	220	切土法面、盛土法面、法砕工
		擁壁工	式	1	300	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁、扶壁式擁壁
		函渠工	式	1	1,318	管渠工、函渠工、水路工、等
		中央分離帯工	m	27,917	838	
		雑工	式	1	650	工事用道路・技術補助等
	橋梁費		式	1	13,547	
		100m以上	m	5,455	11,435	PC橋(7橋)、ME橋(14橋)
		100m未満	m	734	2,112	PC橋(9橋)、ME橋(9橋)
	トンネル費		式	1	16,819	
		NATM	m	7,645	16,819	9本
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費		式	1	405	
		IC	箇所	3	405	トランペット型(2箇所)、ハーフ型(1箇所)
		JCT	箇所	0	0	
	舗装費		式	1	2,484	
		車道舗装	m ²	225,834	2,484	
		歩道舗装	m ²	0	0	
	附带施設費		式	1	607	
		交通管理施設工	式	1	607	標識工、防護柵工、道路照明工、等
		遮音壁	m	0	0	
②	用地及び補償費		式	1	50	
	用地費		式	1	0	
		宅地	m ²	0	0	
		田畑	m ²	0	0	
		山林・原野	m ²	0	0	
	補償費		式	1	50	
③	間接経費		式	1	1,125	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				40,655	

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道375号	東広島・呉道路	4	32.8km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	32.8	7,200	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	30,346	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			37,546	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道375号	東広島・呉道路	4	32.8km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	32.8	6,360	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	17,284	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			23,644	

一般国道375号東広島・呉道路
〔広島県への意見照会と回答〕

国中整企画第26号
国中整港計第14号
平成25年8月2日

広島県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(ご依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成25年8月27日(火)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道2号安芸バイパス	継続	
一般国道2号東広島バイパス	継続	
一般国道375号東広島・呉道路	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る
対応方針(原案)を作成するためのものです。

■ご意見の送付期限 : 平成25年8月19日(月)までをお願いします。

※様式自由

■送付先

〒730-8530

広島市中区上八丁堀6-30

中国地方整備局 企画部 企画課長 宛

■お問い合わせ先

中国地方整備局 企画部企画課

課長補佐 藤原

教習係長 松田

TEL:082-221-9231(代表)

FAX:082-227-2651

土 総 第 1 0 号

平成25年8月19日

中国地方整備局長 様

広 島 県 知 事
(土 木 総 務 課)



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に
係る意見照会について（回答）

平成25年8月2日付け国中整企画第26号及び国中整港計第14号で依頼のこのことについて、対応方針（原案）案については、異存ありません。

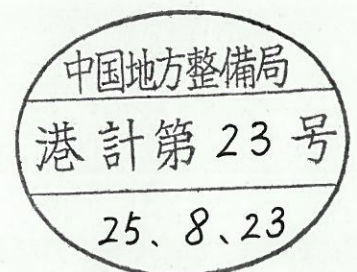
なお、個別の事業についての意見については、別紙のとおりです。

- 道路事業 一般国道2号 安芸バイパス
- 一般国道2号 東広島バイパス
- 一般国道375号 東広島・呉道路

担 当 経営戦略グループ

電 話 082-513-3816

(担当者 森山)



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）に対する意見

【道路事業】

事業名	一般国道2号 安芸バイパス
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	継続とする対応方針については妥当である
<p>(具体的意見)</p> <p>安芸バイパスについては、国道2号の慢性的な交通渋滞の緩和をはじめ、地域経済・産業等の発展や、広島空港へのアクセス性向上のため、早期整備が不可欠であると考えます。</p> <p>今後も引き続きコストの縮減に努めながら、早期の全線供用開始に向け、計画的に整備を進めていただきたい。</p>	
事業名	一般国道2号 東広島バイパス
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	継続とする対応方針については妥当である
<p>(具体的意見)</p> <p>東広島バイパスについては、国道2号の慢性的な交通渋滞の緩和をはじめ、地域経済・産業等の発展や、広島空港へのアクセス性向上のため、早期整備が不可欠であると考えます。</p> <p>今後も引き続きコストの縮減に努めながら、早期の全線供用開始に向け、計画的に整備を進めていただきたい。</p>	
事業名	一般国道375号 東広島・呉道路
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	継続とする対応方針については妥当である
<p>(具体的意見)</p> <p>東広島・呉道路は、広島県中央地域の地域経済・産業等の発展や広域的な交流圏の形成、さらに広島空港へのアクセス性を向上させるうえで必要不可欠な自動車専用道路ネットワークを構成する道路として、整備を着実に進める必要があると考えます。</p> <p>今後も引き続きコストの縮減に努めながら、平成26年度の全線供用開始に向け、計画的に整備を進めていただきたい。</p>	